

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145250000 - 001			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	衛生費						
	項	保健衛生費	事業所管課	感染対策局コロナワクチン対策室				
	目	保健所費	連絡先	078-918-5674				
	事業	新型コロナウイルスワクチン接種事業	自治/法定	法定受託事務	開始年度	令和 2 年度		
施策分野	1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等	予防接種法				
	1-5 地域医療の充実			実施方法	直営	<input type="checkbox"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
個別計画			委託		<input checked="" type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	

事業の目的・目標

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市民が新型コロナウイルスワクチンを速やかに接種できるよう体制を構築し実施していく。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
接種場所の確保	当該ワクチンの接種を行う医療機関数	令和3年度	箇所	100

事業内容

- 新型コロナウイルスワクチンの接種および勧奨
 接種対象者：1 市内の医療機関等に勤務する医療従事者等
 2 接種を希望するすべての市民。優先順位は次のとおり
 ①高齢者（令和3年度中に65歳以上に達する方）及び高齢者施設等の従事者
 ②基礎疾患等を有する方
 ③60～64歳の方、④50～59歳の方、⑤40～49歳の方、⑥30～39歳の方、⑦12～29歳の方
 接種回数：2回接種
 自己負担額：無料
- 令和3年度実施事業
 市民への接種券等郵送およびワクチン接種
 1 相談・予約受付業務委託（コールセンター設置業務：電話、ウェブサイト、窓口、FAXなどでの相談・予約業務）
 2 ワクチン接種券等印刷・発送業務委託
 3 ワクチン接種にかかる集団接種会場ほか設営・運営等業務委託
 4 ワクチン接種支援業務委託（集団接種会場におけるワクチン接種、ワクチンの希釈・分注、接種後の状態観察、救急対応等のための医師・看護師の出務調整）
 5 ワクチン配送業務委託
- 令和2年度実施事業
 市民が速やかにワクチンを接種できる体制の構築、医療従事者へのワクチン接種業務等
 1 相談・予約受付業務委託（コールセンター設置業務：電話、ウェブサイト、窓口、FAXなどでの相談・予約業務）
 2 ワクチン接種券等印刷業務委託

SDGs (17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置 (人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
01決算	0	0	0	0	0	0	0	正規		12.00	7/1/1/1		10.00
02当初予算	0	0	0	0	0	0	0	再任用		0.00	その他		0.00
02決算	26,706	82,500	109,206	56,750	0	0	52,456	任期付		2.00	合計		24.00
03当初予算	2,607,130	117,600	2,724,730	2,607,130	0	0	117,600						

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費		冷温庫、課室コンセント増設工事等		425	役務費	
役務費		課室電話工事費	77	委託料		ワクチン接種業務委託等	2,580,130
委託料		ワクチン相談予約受付業務委託、接種券等印刷業務委託等	24,714	備品購入費		保管用冷凍庫等	12,000
使用料及び賃借料		コピー使用料	42				
備品購入費		ワクチン用充電式保冷温庫、片袖机、事務椅子等	1,448				
合計			26,706	合計			2,607,130

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145250000-001	事務事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業
------	----------------	-------	-------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	接種場所の確保	当該ワクチンの接種を行う医療機関数				148	148
		令和3年度	箇所	100			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>・令和3年5月から高齢者への接種を開始し、6月からは次の接種順位である基礎疾患を有する者の予約受付を開始するなど、令和3年9月末の接種完了を目指して積極的に取組を進めていたが、国からのワクチン供給量が市の見込みより大幅に減少することになり、新規予約の受付停止及び一部接種の延期を行った。</p> <p>・今後は、ワクチンの供給状況を踏まえながら、接種の延期を行った市民に対して優先的に再予約を案内するなど、接種を希望するすべての市民（12歳以上が対象）がスムーズに接種を行うことができるよう、取組を進めていく。</p>						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	救急医療対策事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 001			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費							
	項	保健衛生費	事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課					
	目	保健衛生総務費	連絡先	078(918)-5414					
	事業	救急医療対策事業	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
施策分野	1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等	救急医療対策事業実施要綱(厚生労働省)					
	1-5 地域医療の充実								
個別計画			実施方法	直営		補助・助成	○	その他	
				委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)				
	休日・夜間における軽症・重症の救急患者の初期救急および二次救急の診療体制を確保する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	受診者数	①在宅当番医制 ②小児二次救急(東播地域) ③病院群輪番制の年間の受診者数	令和3年度	人	①2,500 ②2,500 ③3,200
事業内容	①休日急病診療業務(在宅当番医制)				
	<ul style="list-style-type: none"> ・初期救急医療として、明石市医師会に委託して休日昼間の診療体制を確保。 ・眼科については、日曜・祝日・年末年始の昼間に、市内医療機関による輪番で実施。 ・外科・整形外科については、ゴールデンウィーク及び年末年始の昼間に、市内医療機関で実施。 ・内科・小児科系については、年末年始の昼間に、夜間休日応急診療所以外の医療機関でも実施。 ・受診者数: 令和元年度5,443人、令和2年度2,327人、令和3年度2,500人(見込) 				
	②東播磨臨海地域小児二次救急医療事業				
	<ul style="list-style-type: none"> ・小児の二次救急医療として、東播磨臨海地域の3市2町と参加病院が覚書を交わして負担金を支払い、夜間休日の診療体制を確保。 ・現在、明石市立市民病院、明石医療センター、加古川中央市民病院の3病院で対応。 ・診療時間は、平日夜間は午後5時～翌日9時、土曜・日曜・祝日・年末年始は午前9時～翌日午前9時に実施。 ・受診者数: 令和元年度5,163人、令和2年度2,386人、令和3年度2,500人(見込) 				
③病院群輪番制病院運営事業					
<ul style="list-style-type: none"> ・内科系疾患を対象とした二次救急医療として、明石市医師会に補助金を交付し、市内12病院による診療体制を確保。 ・診療時間は、平日夜間は午後6時～翌日午前8時、日曜・祝日・年末年始は午前8時～翌日午前8時に実施。 ・受診者数: 令和元年度3,803人、令和2年度3,172人、令和3年度3,200人(見込) 					
④広域災害・救急医療情報システム事業					
<ul style="list-style-type: none"> ・救急対応が可能な医療機関などの情報をインターネットで入手できる広域災害・救急医療情報システム事業(兵庫県が実施)に参画し、消防本部や救急医療機関等の円滑な連携を支援。 ・分担金: 令和元年度1,782,000円、令和2年度1,767,000円、令和3年度2,377,000円(見込) ※分担金算定基準=分担金基礎額×当市人口/県人口×2/5 					

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
01決算	72,909	2,592	75,501	1,395	0	0	74,106	正規	0.25	7人(1)	0.00				
02当初予算	74,116	3,402	77,518	1,527	0	0	75,991								
02決算	71,576	3,402	74,978	1,413	0	0	73,565					再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	74,488	2,187	76,675	1,571	0	0	75,104					任期付	0.06	合計	0.31

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	役務費	医師賠償責任保険	333		役務費	医師賠償責任保険	350
	委託料	休日急病診療業務	6,024		委託料	休日急病診療業務	7,904
	負担金補助及び交付金	小児二次救急医療事業負担金・病院群輪番制運営事業補助金等	65,219		負担金補助及び交付金	小児二次救急医療事業負担金・病院群輪番制運営事業補助金	66,234
	合計				71,576	合計	

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-001	事務事業名	救急医療対策事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	受診者数	①在宅当番医制 ②小児二次救急(東播地域) ③病院群輪番制の年間の受診者数			①5,443 ②5,163 ③3,803	①2,327 ②2,386 ③3,172	①2,500 ②2,500 ③3,200
		令和3年度	人	①2,500 ②2,500 ③3,200			
指標で表せない成果							
受診者数の増減に関わらず、一般医療機関が診療していない時間帯の診療を確保する意義は大きい。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
明石市医師会等関係機関と連携を図り、現行の救急医療体制を維持していく。						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	公衆浴場助成事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 002	
			分割/統合				
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課		
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5414			
	目	保健衛生総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 53 年度	
	事業	公衆浴場助成事業	根拠法令・要綱等	公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律、明石市補助金等交付規則、明石市公衆浴場設備改善資金利子補給補助金交付要綱			
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法	直営	補助・助成	○	その他
	1-5 地域医療の充実			委託	指定管理		
個別計画							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	地域住民の健康増進事業等を実施する公衆浴場への支援を行うことにより、地域住民の公衆衛生並びに住民の福祉の向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	公衆浴場設備改善資金の利子補給件数	設備改善資金の利子補給を受けている市内の公衆浴場営業者数	令和3年度	件	1
事業内容	①明石浴場組合が実施する明石公衆衛生向上事業補助金の交付 令和元年度実績 600,000円 令和2年度実績 600,000円 令和3年度見込 600,000円 ※平成27年度までは明石浴場組合運営事業補助金を交付、平成28年度からは明石公衆衛生向上事業補助金に切り替えている。				
	②公衆浴場設備改善資金利子補給補助金の交付 公衆浴場営業者が衛生措置指導を遵守し、設備の近代化を促進するために設備改善資金を借り入れた場合に支払った利子の一部を補助する。 令和元年度実績 なし 令和2年度実績 なし 令和3年度見込 630,000円(新規1件)				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	600	1,620	2,220	0	0	0	2,220	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	1,230	810	2,040	315	0	0	1,725				
02決算	600	810	1,410	0	0	0	1,410	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	1,230	810	2,040	315	0	0	1,725	任期付	0.00	合計	0.10

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	負担金補助及び交付金	公衆衛生向上事業補助金	600		負担金補助及び交付金	設備改善資金利子補給補助金 公衆衛生向上事業補助金	1,230
	合計		600		合計		1,230

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-002	事務事業名	公衆浴場助成事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	公衆浴場設備改善資金の利子補給件数	設備改善資金の利子補給を受けている市内の公衆浴場営業者数			0	0	1
		令和3年度	件	1			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	×				×	×
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度まで交付してきた明石浴場組合運営事業補助金は、本来、団体の自己財源で賄うべき団体自体の運営経費に充てられていたことから、明石浴場組合との調整を踏まえながら段階的に減額してきた。 ・平成28年度からは地域住民の健康増進や防災意識啓発への寄与を目的とした公衆衛生向上事業に対する補助金に切り替えている。 ・公衆衛生向上のため、公衆浴場設備改善資金利子補給補助金は継続していく。 						

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-003	事務事業名	夜間休日応急診療所管理運営事業
------	----------------	-------	-----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	診療回数	初期救急医療を担う施設として、夜間休日応急診療所が診療を行う回数			昼間(休日):76 夜間:366	昼間(休日):71 夜間:365	昼間(休日):71 夜間:365
		令和3年度	回	昼間(休日):71 夜間:365			
	受診者数	夜間休日応急診療所が救急患者に対し診療を行う人数			内科:7,790 小児科:9,435	内科:2,347 小児科:2,374	内科:4,700 小児科:5,300
		令和3年度	人	内科:4,700 小児科:5,300			
指標で表せない成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・受診者数の増減に関わらず、一般医療機関が診療していない時間帯に診療を行う意義は大きい。 ・二次救急医療機関への患者の集中を避ける等、負担軽減の役割を担っている。 							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・開設後16年が経過し、365日ほぼ24時間稼働していることもあり、施設・設備面で修繕などの対応が多くなっている。 ・小児科においては、医師不足により医師確保が難しくなっているが、診療体制の維持に努めていく。 ・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による受診控え等により、受診患者が大幅に減少したが、市民にとって、夜間及び休日に一次救急の受け皿があることの意義は大きい。 ・今後とも、指定管理者との密接な連携と調整を図り、施設の維持管理、診療業務の維持並びに質の向上を図っていく。 						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	あかしユニバーサル歯科診療所運営事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 004			
				分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計			事業の分割/統合の内容					
	款	衛生費				事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課			
	項	保健衛生費			連絡先		(078)918-5414			
	目	保健衛生総務費				自治/法定	自治事務	開始年度	平成 3 年度	
	事業	あかしユニバーサル歯科診療所運営事業			根拠法令・要綱等		明石市立あかしユニバーサル歯科診療所条例・施行規則			
施策分野	1 健康・福祉分野			実施方法		直営	補助・助成	その他		
	1-3 障害者福祉の充実				委託	指定管理	○			
個別計画	障害者計画									

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	障害又は疾病その他の事由により、一般の歯科開業医での治療が困難な者の歯科診療、及び休日における応急の歯科診療を実施する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
患者数	あかしユニバーサル歯科診療所の年間の患者数	令和3年度	人	5,500	
事業内容	①運営形態 明石市歯科医師会を指定管理者として、管理運営を行っている。 ※令和2年5月31日までは、休日歯科急病センター兼障害者等歯科診療所(明石市貴崎1-5-13 明石市立総合福祉センター内) 令和2年6月8日からは、あかしユニバーサル歯科診療所(明石市鷹匠町1-33 明石市立市民病院 敷地内)				
	②運営体制 常勤: 歯科医師2名、歯科衛生士2名、歯科助手1名、事務員1名 非常勤: 歯科衛生士1名、歯科助手1名				
	③診療時間 障害者等歯科診療 月曜日～土曜日の午前9時30分～12時30分、午後1時30分～5時(土曜日は午前診のみ) 障害者(児)電話歯科相談 月曜日・火曜日・金曜日の午前10時～12時30分、午後1時30分～4時30分 休日歯科診療 日曜日、祝日及び年末年始の午前10時～午後2時				
	④診療状況 令和元年度実績 開設日97日、利用者数延1,128人 令和2年度実績 開設日349日、利用者数延2,843人 令和3年度見込 開設日365日、利用者数延5,500人				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
01決算	102,181	5,022	107,203	0	61,400	13,714	32,089	正規	0.45	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00				
02当初予算	111,888	6,021	117,909	0	0	54,530	63,379								
02決算	331,584	6,021	337,605	0	231,000	33,328	73,277					再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	109,000	3,996	112,996	0	0	55,120	57,876					任期付	0.13	合計	0.58

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	サイン取付、アクリル板設置等修繕にかかる費用	2,723		需用費	修繕料	1,000
	役務費	あかしユニバーサル歯科診療所の移転にかかる経費	238		委託料	あかしユニバーサル歯科診療所指定管理料	108,000
	委託料	あかしユニバーサル歯科診療所指定管理料	97,593				
	工事請負費	あかしユニバーサル歯科診療所の建設にかかる工事関係費	124,771				
	備品購入費	あかしユニバーサル歯科診療所の医療機器等購入にかかる経費	106,259				
	合計				331,584	合計	

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-004	事務事業名	あかしユニバーサル歯科診療所運営事業
------	----------------	-------	--------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	患者数	あかしユニバーサル歯科診療所の年間の患者数			1,128人	2,843人	5,500人
		令和3年度	人	5,500			
指標で表せない成果							
旧障害者等歯科診療所よりも診療日時を大幅に拡充し、診療設備の充実化や全身麻酔による歯科治療への対応など、一般の歯科開業医では治療困難な心身障害者(児)等の歯科治療や保健指導を行う意義は大きい。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
旧休日歯科急病センター兼障害者等歯科診療所(明石市立総合福祉センター内)は、老朽化に伴い令和2年5月末を以て閉所し、令和2年6月8日、明石市立市民病院の敷地内に新たに“あかしユニバーサル歯科診療所”を開設した。障害者など一般の歯科開業医では受診が困難な方や休日の緊急対応を要する方を対象とした「歯科診療が受けられない市民ゼロ」を目指す歯科診療所とするとともに、立地を活かした医科・歯科連携を軸に、ユニバーサル社会の実現に資するよう、口腔保健の拠点としての運営を目指す。						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	地方独立行政法人明石市立市民病院関連事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 005			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課				
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5414					
	目	保健衛生総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度			
	事業	地方独立行政法人明石市立市民病院関連事業	根拠法令・要綱等	地方独立行政法人法、地方独立行政法人明石市立市民病院評価委員会条例					
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
	1-5 地域医療の充実			委託		指定管理			
個別計画	地方独立行政法人明石市立市民病院中期目標								

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	・地方独立行政法人明石市立市民病院が基本理念を実現するよう、業務の質の向上や業務運営の改善及び効率化、財務内容の改善に資することを目的とした意見述べる（評価を行う）評価委員会を開催する。 ・高度で総合的な医療や救急医療、小児医療などの政策医療が提供できるよう必要な財源措置を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	【地方独立行政法人明石市立市民病院評価委員会】 評価委員会を開催し、市が策定する中期目標に基づき法人が作成する中期計画及び年度計画に対する実績評価を行うとともに、中期目標期間終了年度には年度評価とともに今後の方向性の検討を行う。 <令和元年度> 3回 ・平成30事業年度における業務の実績評価、第2期中期目標期間の終了時の業務実績に係る評価等について、評価委員会に対し意見聴取を行った。 <令和2年度> 2回 ・2019事業年度における業務の実績評価等について、評価委員会に対し意見聴取を実施。 （新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、開催方法を見直し、メール等での意見集約を併せて実施。） <令和3年度> 2回（予定） ・令和2事業年度における業務の実績評価等について、評価委員会に対し意見聴取を実施。				
	【運営費負担金の交付】 ・地方独立行政法人明石市立市民病院の救急医療や小児医療、高度医療といった政策医療にかかる経費等について、拠出基準に基づき市が負担する。 運営費負担金 令和元年度(決算) 923,800千円 令和2年度 862,509千円 令和3年度(見込) 812,614千円				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	923,966	5,670	929,636	0	0	0	929,636	正規	0.75	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	864,521	8,100	872,621	0	0	0	872,621	再任用	0.00	その他	0.00
02決算	862,637	8,100	870,737	0	0	0	870,737	任期付	0.00	合計	0.75
03当初予算	813,075	6,075	819,150	0	0	0	819,150				

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	評価委員報酬	90		報酬	評価委員報酬	249
	旅費	評価委員との事前調整、その他旅費	38		報償費	学識経験者謝礼等	60
	負担金補助及び交付金	地方独立行政法人明石市立市民病院に係る運営費負担金	862,509		旅費	評価委員との事前調整、その他旅費	82
					負担金補助及び交付金	地方独立行政法人明石市立市民病院に係る運営費負担金	812,614
					その他	評価委員会に必要な需用費、使用料等	70
	合計		862,637		合計		813,075

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-005	事務事業名	地方独立行政法人明石市立市民病院関連事業
------	----------------	-------	----------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
<p>市が指示した中期目標をもとに法人が策定した第3期中期計画(平成31年4月～令和4年3月)に沿って着実に計画を遂行することが事業の成果となる。また、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況下において、市内で唯一、陽性者の入院受け入れを行う医療機関として、市と連携のもと自治体病院としての使命を果たしてきた。</p>							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・第3期中期目標・中期計画(2019年度～2022年度)の進捗状況等を踏まえ、第4期(2023年度～)の市民病院の方向性について検討を行う。 ・平成3年の竣工から30年を迎えようとするなか、老朽化・狭隘化が進む施設の整備方針をはじめ医療環境の変化に伴う病院の方向性など、市民病院の今後のあり方についての検討が必要である。 ・救急医療や小児医療、高度医療等の政策医療に必要な経費は負担していく。 						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	保健衛生統計調査事務事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 006				
			分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容							
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課					
	項	保健衛生費		連絡先	(078)918-5414					
	目	保健所費		自治/法定	法定受託事務	開始年度	平成 30 年度			
	事業	保健衛生統計調査事務事業		根拠法令・要綱等	地域保健法、人口動態調査令、医療施設調査規則、国民生活基礎調査規則、患者調査規則、統計調査関係通知、医師法等					
施策分野			実施方法	直営	○	補助・助成				
個別計画				委託		指定管理				

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 統計法や地域保健法等に基づく人口動態統計や地域保健に係る統計及び調査事務を目的とする。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
国民生活基礎調査回収率	回収率 = 回収件数 / 調査対象件数	令和3年度	%	80

事業内容

厚生統計事務
 ・県支出負担行為担当官との契約等により、厚生労働統計調査等を実施。
 ●人口動態調査(毎月)
 人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的に実施。市民課が作成する人口動態調査票を取りまとめ、毎月、都道府県知事に送付する。
 ●国民生活基礎調査(毎年:世帯票)(3年毎に大規模調査:世帯票、健康票、介護票)
 保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項を調査し、厚生労働行政の企画及び運営に必要な基礎資料を得ることを目的とし実施。国勢調査区から無作為に抽出された市内地区の世帯及び世帯員等が対象。
 ・簡易調査:世帯票(H29、H30、R2(中止)、R3) ・大規模調査:世帯票・健康票・介護票(H28、R1)
 ●社会保障・人口問題基礎調査
 (出生動向基本調査)
 結婚と夫婦出生力の動向ならびにその背景を定期的に調査・計量し、関連諸施策ならびに人口動向把握等に必要な基礎データを得ることを目的に実施。
 ●衛生行政報告例
 衛生行政の実態を把握し、衛生行政運営の基礎資料を得ることを目的として実施。
 ●地域保健・健康増進事業報告
 地域住民の健康の保持及び増進を目的とした保健施策の展開等を把握し、地域保健施策のための基礎資料を得ることを目的として実施。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源					
01決算	1,469	5,265	6,734	6,282	0	0	452	正規	0.70	77.14	0.00	
02当初予算	1,759	5,400	7,159	6,915	0	0	244		再任用	0.00	その他	0.00
02決算	903	5,400	6,303	6,181	0	0	122		任期付	0.10	合計	0.80
03当初予算	966	5,940	6,906	6,345	0	0	561					

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	調査員手当	0		報酬	調査員手当	375
旅費	担当者会議、講習会の旅費	0	旅費	担当者会議、講習会の旅費	144		
需用費	消耗品費、食糧費	565	需用費	消耗品費、食糧費	252		
役務費	郵送料	148	役務費	郵送料	80		
使用料及び賃借料	コピー使用料	190	使用料及び賃借料	コピー使用料	105		
負担金補助及び交付金	研修会	0	負担金補助及び交付金	研修会	10		
合計			903	合計			966

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-006	事務事業名	保健衛生統計調査事務事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	国民生活基礎調査 回収率	回収率＝回収件数／調査対象件数			60.7	— (調査中止)	80
		令和3年度	%	80			
指標で表せない成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項及び出産・子育て、老親の扶養・介護をはじめとする家庭の諸機能の実態、変化要因を調査し、厚生労働行政施策立案の基礎資料を提供している。 ・衛生行政の実態や地域住民の健康の保持及び増進を目的とした保健施策の展開等を把握し、衛生行政の運営や地域保健施策のための基礎資料を得ることを目的として実施している。 							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>法令等に基づき中核市長または保健所長が実施する事業であり、今後も継続して円滑な実施を図る。</p>						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	医事関係事務事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 007			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課				
	項	保健衛生費			連絡先	(078)918-5414			
	目	保健所費				自治/法定	法定受託事務	開始年度	平成 30 年度
	事業	医事関係事務事業					根拠法令・要綱等	医療法、あん摩マツサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律、柔道整復師法、歯科技工士法、健康増進法、医師法、歯科医師法等	
施策分野		実施方法	直営					○	補助・助成
			委託					指定管理	
個別計画									

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 医療法に基づく医療施設への立入検査、医療関係施設の開設等に伴う許可・届出受理事務、健康増進法に基づく特定給食施設等の申請の受理及び指導、医療従事者等の免許事務、患者や市民からの医療に関する相談等に対する窓口業務を実施し、市民サービスの向上を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
指導改善率	医療機関への指導・指摘事項の徹底を図る 指導改善率 = 改善数 / 指導数	令和3年度	%	100
指導率	給食施設への指導・指摘事項の徹底を図る 指導率 = 指導施設数 / 指導対象施設数	令和3年度	%	100

事業内容	○医療機関等各種申請の受理等					
	・病院に関する申請等の受理、県への進達	R1(実績)155件	R2(実績)137件	R3(見込)150件		
	・診療所、助産所に関する申請等の受理、開設許可	R1(実績)240件	R2(実績)273件	R3(見込)250件		
	・医療法人に関する申請等の受理、県への進達	R1(実績)289件	R2(実績)299件	R3(見込)280件		
	・施術所に関する届出の受理	R1(実績)124件	R2(実績)104件	R3(見込)120件		
	・歯科技工所に関する届出の受理	R1(実績)12件	R2(実績)4件	R3(見込)12件		
	○立入検査					
	・病院の立入検査	R1(実績)21件	R2(実績)21件	R3(見込)21件		
	・透析診療所の立入検査	R1(実績)6件	R2(実績)6件	R3(見込)6件		
	・有床診療所の立入検査	R1(実績)6件	R2(実績)6件	R3(見込)6件 (有床透析診療所1件除く)		
・無床診療所、助産所の立入検査	R1(実績)10件	R2(実績)8件	R3(見込)10件 (無床透析診療所5件除く)			
・施術所、歯科技工所の立入検査	R1(実績)20件	R2(実績)27件	R3(見込)20件			
○栄養管理						
・給食施設の栄養管理に関する指導助言	R1(実績)139件	R2(実績)155件	R3(見込)140件			
・特定給食施設に関する届出の受理	R1(実績)31件	R2(実績)56件	R3(見込)30件			
・栄養成分表示に係る相談	R1(実績)32件	R2(実績)29件	R3(見込)30件			
○免許等事務						
・医療従事者(医師、歯科医師、保健師、助産師、看護師、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、視能訓練士、管理栄養士、栄養士)の免許申請の受理、県への進達、免許証交付	R1(実績)552件	R2(実績)527件	R3(見込)550件			
・死体解剖認定に係る申請の受理、県への進達、認定証の交付		R1(実績)0件	R2(実績)0件	R3(見込)0件		
・受胎調節実地指導員に係る申請の受理、県への進達、指導員証の交付		R1(実績)3件	R2(実績)2件	R3(見込)3件		
○医療安全相談窓口						
・医療に関する不安や疑問への情報提供、助言	R1(実績)323件	R2(実績)317件	R3(見込)325件			

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○															

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
01決算	1,604	37,638	39,242	1,036	0	490	37,716	正規	4.30	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00				
02当初予算	2,089	37,530	39,619	1,552	0	531	37,536		再任用		0.00	その他	0.00		
02決算	1,402	37,530	38,932	1,502	0	553	36,877				任期付		1.30	合計	5.60
03当初予算	1,869	38,340	40,209	1,189	0	529	38,491								

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	立入検査、業務会議の旅費	3		報償費	医療安全支援研修会講師謝礼	50
需用費	医事関係事務に関する書籍及び消耗品	51	旅費	立入検査や医療安全相談、各種講習会、業務会議の旅費	230		
役務費	医療機関や施術所、免許事務用郵便代	300	需用費	立入検査及び免許事務消耗品費、医療安全市民向けリーフレット印刷	140		
委託料	医療相談窓口業務委託(看護師委託)	1,045	役務費	医療機関や施術所、免許事務用郵便代	300		
負担金補助及び交付金	講習会参加負担金	3	委託料	医療相談窓口業務委託(看護師委託)	1,060		
			その他	コピー、会場使用料、各種講習会、学術総会、シンポジウム負担金	89		
	合計		1,402		合計	1,869	

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-007	事務事業名	医事関係事務事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	指導改善率	医療機関への指導・指摘事項の徹底を図る 指導改善率＝改善数／指導数			88.7% ・病院21施設 ・透析診療所6施設 (有床1施設含む) ・有床診療所5施設	79.0% ・病院21施設 ・透析診療所6施設 (有床1施設含む) ・有床診療所6施設	100% ・病院21施設 ・透析診療所6施設 (有床1施設含む) ・有床診療所6施設
		令和3年度	%	100			
	指導率	給食施設への指導・指摘事項の徹底を図る 指導率＝指導施設数／指導対象施設数			132	115	100
		令和3年度	%	100			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>病院、透析診療所、有床診療所の定期的な立入検査及び新規開設した無床診療所、助産所、施術所、歯科技工所の立入検査を実施している。定期的な立入検査については、前回の指導事項等が改善しているかを重点的に検査を行い、その他の内容についても法令や要綱の内容が十分実施されているかの検査を行う。施設に対して適切な指導及び助言を行うことにより市内医療機関等の資質向上を図る。</p> <p>また、給食施設指導においては、指導対象施設を過去の指導記録票と栄養管理報告書等を基に抽出し、計画的に実施する。施設の栄養管理状況の実態把握と栄養管理の実施に必要な指導及び助言を行い、給食施設の資質向上を図る。</p>						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	薬事関係事務事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 008			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課				
	項	保健衛生費			連絡先	(078)918-5414			
	目	保健所費		自治/法定		自治+法定	開始年度	平成 31 年度	
	事業	薬事関係事務事業							
施策分野	1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等	医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律、毒物及び劇物取締法等					
	1-5 地域医療の充実			実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画			委託		指定管理				

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 医薬品等の有効性、安全性と品質の確保を図り、市民への健康被害を未然に防止するため、薬局等への監視・指導等を徹底する。また、麻薬・覚醒剤や違法ドラッグの乱用による事件が社会問題になっており、憂慮すべき状況にあることから、関係機関との連携のもと、啓発運動を推進するとともに、薬物乱用を許さない社会環境づくりに努める。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
監視率	薬局等への監視・指導を徹底する。 監視率 = 立入検査実施施設数 / 要監視施設数	令和3年度	%	100

事業内容

○薬事関係
 ・薬局に関する申請等の受付(R1実績:515 R2実績:511 R3見込み:501)
 ・高度管理医療機器等販売業(貸与業)に関する申請等の受付(R1実績:80 R2実績:81 R3見込み:68)
 ・管理医療機器販売業(貸与業)の届出(R1実績:45 R2実績:43 R3見込み:40)
 ・店舗販売業のに関する申請等の受付(R1実績:130 R2実績:176 R3見込み:176)
 ・販売従事登録申請等の受付(R1実績:49 R2実績:44 R3見込み:40)
 ・毒物劇物販売業等に関する申請等の受付(R1実績:20 R2実績:31 R3見込み:31)
 ・麻薬の免許申請等の受付(R1実績:1402 R2実績:1417 R3見込み:1400)
 ・覚醒剤・覚醒剤原料の申請等の受付(R1実績:43 R2実績:34 R3見込み:30)
 ・薬剤師免許の申請等受付(R1実績:80 R2実績:82 R3見込み:80)
 ・薬局、店舗販売業、高度管理医療機器等販売業貸与業、毒物劇物販売業への要監視施設への立入検査の実施(要監視施設数:R1:134 R2:134 R3見込み:132)

○薬物乱用防止等の取組
 ・「ダメ。ゼッタイ。」普及運動
 市内の中学校・高等学校で薬物乱用防止に関する講習会を実施。兵庫県、東播磨薬物乱用防止指導員協議会等が主催する薬物乱用防止指導啓発事業への協力、実施。
 ・不正大麻・けし撲滅運動
 5月から6月に自生している大麻・けしの抜去・処分及び不正大麻・けし撲滅に係る啓発運動を実施。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)												
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源													
01決算	297	15,390	15,687	647	0	1,257	13,783	令和3年度 人員配置(人)	正規	2.55	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00								
02当初予算	418	21,465	21,883	678	0	673	20,532						再任用	0.00	その他	0.00				
02決算	126	21,465	21,591	497	0	1,277	19,817										任期付	0.00	合計	2.55
03当初予算	225	20,655	20,880	774	0	995	19,111													

区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	
							旅費
需用費	薬事慣例法規集購入費、薬物乱用防止啓発事業費	42	需用費	薬事慣例法規集購入費、薬物乱用防止啓発事業費	70		
役務費	郵送料	80	役務費	郵送料	85		
合計		126		合計		225	

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-008	事務事業名	薬事関係事務事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	監視率	薬局等への監視・指導を徹底する。 監視率＝立入検査実施施設数／要監視施設数			100	100	100
		令和3年度	%	100			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>1 薬局、店舗販売業者、高度管理医療機器等販売業・貸与業者の許可を有する施設及び毒物劇物販売業者の登録を有する施設等に対して立入検査を実施している。法令遵守状況等について検査し、不遵守事項については指導等を行う。 近年では、平成29年度に発生した偽造医薬品の流通事件を受けて、薬局等に対して医薬品医療機器等法で作成が必須となっている手順書に偽造医薬品の流通防止に向けた対策に関する事項の追加することが義務付けられたが、当該事項を手順書に追加していない薬局等が多数あることから、周知徹底する必要がある。 施設に対して適切な指導及び助言を行うことにより市内薬局等の資質向上を図る。</p> <p>2 令和2年度の兵庫県内における大麻事犯の検挙者299人のうち、30歳未満の若年層の検挙が約74%を占めており、若年層への薬物乱用の拡大が深刻な状況にある。そのため、若年層に対して薬物乱用による弊害を正しく伝えるための啓発活動を実施することが重要である。 平成31年4月から、明石市薬物乱用防止啓発活動等実施要領に基づき、主に若年層を対象に薬物乱用防止のために各種啓発活動を実施している。しかし、現在は新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、講習会の開催や街頭啓発活動が難しい状況であるため、感染拡大に留意した啓発活動の実施を検討する必要がある。</p>						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	保健一般事務事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 009						
			分割/統合									
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容									
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課							
	項	保健衛生費			連絡先	(078)918-5414						
	目	保健所費				自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	事業	保健一般事務事業					根拠法令・要綱等	地域保健法、明石市補助金等交付規則、安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律、明石市若年者在宅ターミナルケア支援事業実施要綱、明石市災害対応病院設置運営要領				
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法					直営	○	補助・助成	○	その他
	1-5 地域医療の充実			委託					指定管理			
個別計画												

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	「一人ひとりの命と健康を地域一体で支える」方針のもと、質の高い総合的な保健衛生サービスを行うため、保健所運営にかかる経費を管理する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	災害対応病院への補助		令和3年度	件	1
事業内容	①保健所の運営に必要な一般的な経費の執行 ②明石市健康大学講座運営事業補助金(市民を対象とした健康大学講座を開催する明石市医師会へ補助金を交付) 令和元年度実績 200,000円、令和2年度実績 なし、令和3年度見込 200,000円 ③災害対応病院(明石医療センター)に係る医薬品や衛生資材等の備蓄に対する補助 令和元年度実績 200,000円、令和2年度実績 200,000円、令和3年度見込 200,000円 ④若年者の在宅ターミナルケア支援事業(40代未満のがん末期患者及びその家族の負担の軽減・平成28年度開始) 令和元年度実績 4名、28,926円、令和2年度実績 4名、176,760円、令和3年度は健康推進課へ移管 ⑤献血推進事業(本庁での職場献血の推進や市内の献血事業の啓発を行い、必要な献血量の確保に努める) 令和元年度実績11,131人、令和2年度実績11,499人、令和3年度見込13,000人 ⑥骨髄等移植ドナー支援事業(ドナー登録者の経済的不安の軽減等を行い、ドナー登録者の増加及び骨髄等移植の推進を図る・令和3年度開始) 令和3年度見込み 3名				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○					○									○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
01決算	6,752	13,527	20,279	14	0	51	20,214	正規	0.80	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00				
02当初予算	10,479	10,935	21,414	450	0	67	20,897		再任用		0.00	その他	0.00		
02決算	6,722	10,935	17,657	88	0	37	17,532				任期付		1.40	合計	2.20
03当初予算	9,071	10,260	19,331	450	0	50	18,831								

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品、医薬材料費等	1,762		需用費	消耗品、医薬材料費等	2,280
	委託料	生活衛生・薬事等情報処理システム保守業務委託	2,344		委託料	生活衛生・薬事等情報処理システム保守業務委託	2,487
	使用料及び賃借料	コピー使用料	731		使用料及び賃借料	コピー使用料	1,000
	負担金補助及び交付金	災害対応病院補助等	336		負担金補助及び交付金	健康大学講座運営事業補助、災害対応病院補助	400
	扶助費	若年者在宅ターミナルケア支援事業	177		扶助費	若年者在宅ターミナルケア支援事業(R2.5.20健康推進課へ所管替)	900
	その他	報酬、旅費、備品購入費、役務費	1,372		その他	報酬、旅費、備品購入費、役務費	2,004
	合計				6,722	合計	

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-009	事務事業名	保健一般事務事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	災害対応病院への補助				1	1	1
		令和3年度	件	1			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>・現在は新型コロナウイルス感染症対応が最優先事項であるが、令和2年度より、あかし保健所は感染対策局所属となり、災害対応においても医療部救護対策班に改められるなど、災害対応関係で組織体制や備えを見直していく必要があり、そのための必要な対応を行っていく。</p>						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	保健所施設維持管理事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 010			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費							
	項	保健衛生費	事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課					
	目	保健所費	連絡先	(078)918-5414					
	事業	保健所施設維持管理事業	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 30 年度			
施策分野	1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等	地域保健法、地方自治法					
	1-5 地域医療の充実								
個別計画			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
				委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）							
	保健所施設を適切に管理運営する。							
	成果指標							
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値			

事業内容	施設の維持管理に関する事業							
	【主な事業内容】							
	令和元年度実績 直営による施設の維持管理業務委託、非常用電源改修工事、あかし保健所公用車駐車場整備工事							
	令和2年度実績 直営による施設の維持管理業務委託、受水槽電磁弁交換工事、スプリンクラー呼水槽更新工事 令和3年度予定 直営による施設の維持管理業務委託、保健所施設修繕							

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	97,807	9,180	106,987	0	13,600	11,026	82,361	正規	1.00	アルバイト	0.00
02当初予算	80,843	9,396	90,239	0	0	11,720	78,519	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	89,692	9,396	99,088	0	9,000	8,802	81,286	任期付	0.48	合計	1.48

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	光熱水費、施設修繕料	17,709		需用費	光熱水費、施設修繕料	26,287
	役務費	車両賃借料、電話工事ほか	810		役務費	医療施設賠償責任保険ほか	1,418
	委託料	施設維持管理費ほか	63,705		委託料	施設維持管理費ほか	59,434
	使用料及び賃借料	電話交換機等保守	1,076		使用料及び賃借料	電話交換機等保守	751
	その他	負担金補助及び交付金、備品購入費、公課費	1,659		その他	負担金補助及び交付金、備品購入費、公課費	1,802
	合計		84,959		合計		89,692

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-010	事務事業名	保健所施設維持管理事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
2019年度より、施設1階の産業交流センターを廃止し全館をあかし保健所とし、指定管理者が行っていた維持管理も市が直営で実施している。						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業	新規/継続	新規事業	整理番号	0145301000 - 011		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	衛生費					
	項	保健衛生費	事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課			
	目	保健所費	連絡先	(078)918-5414			
	事業	新型コロナウイルス感染症対策事業	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 元 年度	
施策分野			根拠法令・要綱等				
個別計画				実施方法	直営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="radio"/> 指定管理 <input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	新型コロナウイルス感染症の検査体制を補完するため、夜間休日応急診療所の帰国者・接触者外来において、疑い患者の自己採取検体の受付を実施する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	【帰国者・接触者外来の運営について】 「発熱等診療・検査医療機関」の受け皿として、夜間休日応急診療所の帰国者・接触者外来において、患者の検体（自己採取）を受け付け、外注によるPCR検査を実施するもの。 ①運営形態 明石市医師会に委託 ②令和2年度の開設状況 令和2年4月14日～6月30日 延べ45日 令和2年11月16日～令和3年3月31日 延べ89日 ③患者数 令和2年度 389人 令和3年度(見込) 750人				
	【令和2年度(単年度)におけるその他の実施事業について】 ○明石市立市民病院に対して、感染症患者の受け入れにかかる体制整備の経費について運営費負担金を拠出した。(355,000千円) ○明石市立市民病院の後方支援を行う民間病院に対して受け入れにかかる準備金を補助金として交付した。(13,000千円)				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
01決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.15	アパハ	0.00		
02当初予算	0	0	0	0	0	0	0		再任用		0.00	その他	0.00
02決算	391,680	0	391,680	319,000	0	0	72,680				任期付		0.00
03当初予算	15,000	1,215	16,215	0	0	0	16,215						

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	パーテーション購入、アルコール消毒液購入、設備改修	1,745		委託料	帰国者・接触者外来運営業務委託料	15,000
	役務費	電話工事	593				
	委託料	帰国者・接触者外来運営業務委託料	21,342				
	負担金補助及び交付金	市民病院運営費負担金及び医療機関補助金	368,000				
	合計		391,680		合計	15,000	

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-011	事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業
------	----------------	-------	------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>今後も引き続き新型コロナウイルス感染症の流行が続くことが想定されるため、「発熱等診療・検査医療機関」の受け皿として、夜間休日応急診療所(帰国者・接触者外来)において、事業を継続する必要がある。</p>						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	特定不妊・不育症支援事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 012	
			分割/統合				
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課		
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5414			
	目	保健所費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 30 年度	
	事業	特定不妊・不育症支援事業	根拠法令・要綱等	安心子ども基金管理運営要領、母子保健衛生費国庫補助金交付要綱、明石市特定不妊治療支援事業実施要綱、兵庫県不育症治療支援実施要綱、明石市不育症治療支援事業実施要綱			
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	1-5 地域医療の充実			委託		指定管理	
個別計画							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	不妊に悩む方、子どもをほしいと願う方がその希望を叶えることができるよう、不妊治療、不育症治療を後押しする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	特定不妊・不育症治療支援件数	特定不妊治療支援事業及び不育症治療支援事業の利用件数	令和3年度	件	600
事業内容	①特定不妊治療支援事業（不妊治療を行う夫婦の負担軽減のため費用の一部を国と市が助成） 助成上限額：30万、所得制限撤廃、助成回数を1子ごとに6回（40歳以上は3回）。※令和3年1月から、国の助成内容拡充により改正 令和元年度実績 350件 66,281,870円、令和2年度実績 368件 67,867,915円、令和3年度見込 619件 142,809,000円				
	②不育症治療支援事業（不育検査や治療を行う夫婦の負担軽減のため費用の一部を県と市が助成） 助成額：検査・治療費の1/2（上限なし） 令和元年度実績なし、令和2年度実績 3件 152,495円、令和3年度見込 5件 500,000円				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	66,354	3,159	69,513	32,516	0	0	36,997	正規	0.50	アルバイト	0.00
02当初予算	69,600	5,589	75,189	33,285	0	0	41,904	再任用	0.00	その他	0.00
02決算	68,030	5,589	73,619	34,682	0	0	38,937	任期付	0.47	合計	0.97
03当初予算	143,620	5,319	148,939	70,285	0	0	78,654				

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	不妊専門相談	10		10	旅費	不妊専門相談に係る学習会への参加
扶助費	特定不妊治療支援事業 不育症治療支援事業	68,020	68,020	役務費	郵便料金	50	
				委託料	不妊専門相談委託	60	
				扶助費	特定不妊治療支援事業 不育症治療支援事業	143,500	
	合計		68,030		合計		143,620

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-012	事務事業名	特定不妊・不育症支援事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	特定不妊・不育症治療支援件数	特定不妊治療支援事業及び不育症治療支援事業の利用件数			350	368	619
		令和3年度	件	600			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
特定不妊・不育症治療支援事業については、中核市移行に伴い平成30年度から開始した事業である。不妊治療については、令和4年度当初から保険が適用されることとなり、来年度以降の保険適用範囲やニーズ等を踏まえながら、どのような支援がより効果的な制度となるのか検討を行っていく必要がある。						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	地方独立行政法人明石市立市民病院貸付金		新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 013			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	病院事業債管理	事業の分割/統合の内容						
	款	貸付金		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課				
	項	貸付金	連絡先	(078)918-5414					
	目	病院事業貸付金	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度			
	事業	地方独立行政法人明石市立市民病院貸付金	根拠法令・要綱等	地方独立行政法人法					
施策分野	1 健康・福祉分野	実施方法		直営	○	補助・助成		その他	
	1-5 地域医療の充実		委託		指定管理				
個別計画	地方独立行政法人明石市立市民病院中期目標								

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	・施設整備や医療機器の更新により、地方独立行政法人明石市立市民病院が患者や市民、地域の医療機関からの信頼に応える高度な医療を提供できるようにする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	・地方独立行政法人明石市立市民病院に対して、建設改良等に係る貸付を行う。 【市民病院への施設整備や医療機器等に係る貸付業務】 令和元年度(決算) 300,000千円 (内訳) 医療機器等 300,000千円 令和2年度(決算) 865,400千円 (内訳) 医療機器等 865,400千円 ※電子カルテシステムをリブレース 令和3年度(予算) 500,000千円 (内訳) 医療機器等 500,000千円 ※MRIを更新予定(200,000千円)				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	300,000	648	300,648	0	300,000	0	648	正規	0.04	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	950,000	648	950,648	0	950,000	0	648				
03当初予算	500,000	324	500,324	0	500,000	0	324	任期付	0.00	合計	0.04

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	貸付金	施設及び医療機器等の整備に係る建設改良費	865,400		貸付金	施設及び医療機器等の整備に係る建設改良費	500,000
	合計		865,400		合計		500,000

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-013	事務事業名	地方独立行政法人明石市立市民病院貸付金
------	----------------	-------	---------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
市が指示した中期目標をもとに法人が策定した第3期中期計画(2019年4月～2023年3月)に沿って着実に計画を遂行することが事業の成果となる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
地方独立行政法人法上、明石市立市民病院は、設備整備や医療機器の購入にかかる費用の調達について、設立団体からのみ長期借入を行うことができる。このため、特別会計を設けて、市民病院の債務状況及び借入状況を市が管理しているものである。市民病院が患者に対して、より質の高い医療を提供していくため、今後も計画的に施設整備及び医療機器購入等に貸付を実施する必要がある。						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	病院事業債元金償還金		新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 014		
			分割/統合					
関連予算科目	会計	病院事業債管理	事業の分割/統合の内容					
	款	公債費						
	項	公債費	事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課				
	目	元金	連絡先	(078)918-5414				
	事業	病院事業債元金償還金	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度		
施策分野	1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等	地方独立行政法人法				
	1-5 地域医療の充実							
個別計画	地方独立行政法人明石市立市民病院中期目標		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
				委託		指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 ・市民病院の法人移行までに償還されていない地方債、及び法人化後の市からの貸付金の償還について、一般会計の歳入歳出とは分けて単独会計とすることで、明確に管理する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

・地方独立行政法人明石市立市民病院に建設改良費等の経費として貸し付けた病院事業債元金分を市民病院から徴収し返済する。

市民病院から元金償還金を徴収し、市が病院事業債として金融機関等に支払う業務

令和元年度決算
 病院事業債元金償還金
 490,743千円

令和2年度決算
 病院事業債元金償還金
 323,299千円

令和3年度予算
 病院事業債元金償還金
 264,795千円

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	490,743	486	491,229	0	0	490,743	486	正規	0.03	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	323,299	486	323,785	0	0	323,299	486				
02決算	323,299	486	323,785	0	0	323,299	486	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	264,795	243	265,038	0	0	264,795	243	任期付	0.00	合計	0.03

区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
合計		323,299		合計		264,795

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-014	事務事業名	病院事業債元金償還金
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
市が指示した中期目標をもとに法人が策定した第3期中期計画(2019年4月～2023年3月)に沿って着実に計画を遂行することが事業の成果となる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
地方独立行政法人法上、明石市立市民病院は、設備整備や医療機器の購入にかかる費用の調達について、設立団体からのみ長期借入を行うことができる。このため、特別会計を設けて、市民病院の債務状況及び借入状況を市が管理しているものである。市民病院が患者に対して、より質の高い医療を提供していくため、今後も計画的な事業の実施が必要である。						

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-015	事務事業名	病院事業債利子償還金
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
市が指示した中期目標をもとに法人が策定した第3期中期計画(2019年4月～2023年3月)に沿って着実に計画を遂行することが事業の成果となる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
地方独立行政法人法上、明石市立市民病院は、設備整備や医療機器の購入にかかる費用の調達について、設立団体からのみ長期借入を行うことができる。このため、特別会計を設けて、市民病院の債務状況及び借入状況を市が管理しているものである。市民病院が患者に対して、より質の高い医療を提供していくため、今後も計画的な事業の実施が必要である。						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	風しん対策事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 001			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課				
	項	保健衛生費		連絡先	(078)918-5668				
	目	予防費		自治/法定	自治事務	開始年度	令和 元 年度		
	事業	風しん対策事業		根拠法令・要綱等	明石市風しん抗体検査事業実施要綱				
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法	直営		補助・助成	○	その他	
	1-5 地域医療の充実			委託	○	指定管理			
個別計画									

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 妊娠を希望する女性等の風しん抗体検査を実施し、風しんの感染及びまん延、胎児の先天性風しん症候群(CRS)の発症を予防する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
先天性風しん症候群(CRS)発生届出数	「感染症法に基づく発生届出」報告数より	令和3年度	人	0

事業内容

妊娠を希望する女性等の風しん抗体検査<令和元年度より事業開始>
 対象者:①妊娠を希望する女性 ②妊婦の同居家族
 自己負担額:無料
 委託先:明石市医師会(令和3年度:105医療機関)
 実施期間:通年
 広報:市広報紙、ホームページに掲載。自治会回覧でチラシを配布。
 受診方法:希望者よりクーポン券発行申請を受付、個別送付。

抗体検査(生涯1回) 令和元年度(実績) 受診者数 530人 CRS届出数 0人
 令和2年度(実績) 受診者数 339人 CRS届出数 0人
 令和3年度(見込) 受診者数 554人 CRS届出数 0人

※令和元年度については、法定予防接種事業の予算より執行

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.20	非常勤	0.00
02当初予算	2,140	2,970	5,110	1,070	0	0	4,040	再任用	0.00	その他	0.00
02決算	1,999	2,970	4,969	1,052	0	0	3,917	任期付	0.30	合計	0.50
03当初予算	3,140	2,430	5,570	1,570	0	0	4,000				

区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
委託料	抗体検査委託料	1,941	委託料	抗体検査委託料	3,000	
扶助費	償還払い用(市外受診者等)	10	扶助費	償還払い用(市外受診者等)	100	
合計		1,999		合計		3,140

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-001	事務事業名	風しん対策事業
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	先天性風しん症候群(CRS)発生届出数	「感染症法に基づく発生届出」報告数より			0	0	0
		令和3年度	人	0			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
先天性風しん症候群(CRS)が発生しないよう、妊娠を希望する女性や妊婦の同居家族を対象として、今後も継続して実施する。						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	肝炎対策事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 002			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課				
	項	保健衛生費		連絡先	(078)918-5668				
	目	予防費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 14 年度		
	事業	肝炎対策事業		根拠法令・要綱等	健康増進法19条、兵庫県肝炎ウイルス陽性者初回精密検査費・定期検査費助成事業実施要綱、兵庫県肝炎治療特別促進事業実施要綱、兵庫県がん・重度肝硬変治療研究促進事業実施要綱				
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法	直営		補助・助成		その他	
	1-6 健康づくりの推進			委託	○	指定管理			
個別計画	新あかし健康プラン21								

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	実施年度末40歳以上の市民で、過去に肝炎ウイルス検診を受診していない人を対象に肝炎ウイルス検診を実施し、陽性者には精密検査費及び治療費の助成等の案内を行い、肝炎の発病や重症化を予防する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
受診率	受診率＝受診者数／対象者数×100	令和3年度	%	5.8	

事業内容	(肝炎ウイルス検診)				
	①検査項目＜HCV抗体検査、HCV抗原検査、HCV核酸増幅検査、HBs抗原検査＞を実施。医師から結果説明・事後指導を実施。				
	②明石市医師会及び兵庫県厚生農業協同組合連合会に委託。				
	③各医療機関で通年実施。市内106医療機関で実施。その他保健所やコミセン等で実施。				
	④自己負担額…C型+B型1,200円、C型のみ900円、B型のみ800円				
	※ただし、70歳以上、生活保護世帯、世帯全員が市民税非課税、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を持っている場合は無料。				
	★個別勸奨した5歳刻みの年齢対象者は、自己負担額は無料。(自己負担相当額10/10の国庫補助金を受けることができる。)				
	⑤受診者数等				
	令和元年度(実績) 29,233人(対象者数) 1,490人(受診者数) 5.1%(受診率)				
	令和2年度(実績) 29,233人(対象者数) 1,351人(受診者数) 4.6%(受診率)				
令和3年度(見込) 29,233人(対象者数) 1,700人(受診者数) 5.8%(受診率)					
※対象者＝40歳以上の市町村人口(H27国勢調査)×26%(基本健診(特定・後期・一般)の対象者率)×65%(国の未受診者率)					
(肝炎検査費等助成事業)					
①肝炎検査費用助成…肝炎ウイルス検査陽性者の初回及び定期精密検査費の助成における進捗事務。					
令和元年度(実績) 初回精密検査 1件 定期検査 5件					
令和2年度(実績) 初回精密検査 6件 定期検査 6件					
令和3年度(見込) 初回精密検査 5件 定期検査 12件					
②肝炎治療助成事業…B型・C型ウイルス治療にかかる医療費の助成における進捗事務。					
令和元年度(実績) 389件					
令和2年度(実績) 205件 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年3月～令和3年2月有効期限の方の延長措置あり(対象:217人)。					
令和3年度(見込) 383件					
③がん・重度肝硬変治療研究促進事業…がん及び重度肝硬変にかかる入院治療費の助成における進捗事務。					
令和元年度(実績) 1件、令和2年度(実績) 0件、令和3年度(見込) 1件					

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	8,930	6,480	15,410	6,644	0	0	8,766	正規	0.10	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	14,060	3,510	17,570	10,035	0	0	7,535				
02決算	8,029	3,510	11,539	6,054	0	0	5,485				
03当初予算	8,950	2,430	11,380	6,529	0	0	4,851	任期付	0.60	合計	0.70

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	問診票等印刷製本費	75		需用費	問診票等印刷製本費	150
	委託料	検査委託料	7,954		委託料	検査委託料	8,800
	合計		8,029		合計		8,950

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-002	事務事業名	肝炎対策事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	受診率	受診率＝受診者数／対象者数×100			4.9	4.6	5.8
		令和3年度	%	5.8			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
ウイルス性肝炎は治療が発達し、重症化の予防だけでなく、C型では完治も可能となっていることから、早期発見、早期治療に繋げるため、検診受診率の向上に努める。また、検診の結果、陽性と判定された方へ精密検査の受診勧奨等を行うなど、フォローアップの強化を図る。						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	法定予防接種事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 003			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課				
	項	保健衛生費		連絡先	(078)918-5668				
	目	予防費		自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 26 年度		
	事業	法定予防接種事業		根拠法令・要綱等	予防接種法				
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法	直営		補助・助成	○	その他	
	1-5 地域医療の充実			委託	○	指定管理			
個別計画									

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 予防接種法に基づき、インフルエンザ・肺炎球菌・風しん（抗体検査で陰性を確認後）予防接種を実施することにより、疾病の発生及びまん延を予防し、健康の保持に寄与することを目的とする。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
高齢者インフルエンザ接種率	接種者数/対象者数	令和3年度	%	50.8
高齢者肺炎球菌接種率	接種者数/対象者数※接種期間の延長対象者を除く	令和3年度	%	37.6

事業内容
 予防接種法に基づく法定接種を個別接種で実施。個別勧奨通知やリーフレットの配布など接種率の向上に努めている。

●高齢者インフルエンザ（年1回）
 対象者：①65歳以上の明石市民 ②満60歳以上65歳未満の明石市民で、厚生労働省の定める身体障害者手帳1級相当の方
 自己負担額：1,500円（ただし市民税非課税世帯、生活保護世帯の場合は、無料）
 委託先：明石市医師会・市内の医師会未加入医療機関（市内165医療機関程度予定）ほか
 令和元年度（実績）対象者数 78,479人 接種者数 40,143人 接種率 51.2%
 令和2年度（実績）対象者数 78,612人 接種者数 55,048人 接種率 70.0% ※新型コロナウイルス感染症対策として無償化を実施
 令和3年度（見込）対象者数 79,741人 接種者数 40,535人 接種率 50.8%

●高齢者肺炎球菌（生涯1回）
 対象者：①65歳以上で年度内に5歳刻みの年齢に達する明石市民※令和元年度のみ平成31年3月31日時点で100歳以上の者も対象
 ②満60歳以上65歳未満の明石市民で、厚生労働省の定める、身体障害者手帳1級相当の方。
 ※①②とも、自費接種を含め、過去に接種歴がない者のみ対象。
 令和2年度・3年度は、前年度対象者のうち、接種を確認できなかった者に1年間の接種期限延長対応を行う。
 ただし、令和2年度は対象者へ接種券を自動発送。令和3年度は申し込みにより接種券を発行。
 自己負担額：4,000円（ただし市民税非課税世帯、生活保護世帯の場合は、無料）
 委託先：明石市医師会、市内の医師会未加入医療機関（市内145医療機関）ほか
 令和元年度（実績）対象者数 9,948人 接種者数 2,658人 接種率 26.7%
 令和2年度（実績）対象者数 10,128人 接種者数 2,820人 接種率 27.8%
 ※令和元年度新型コロナウイルス感染症流行に伴う延長分（実績）対象者数 6,838人 接種者数 794人 接種率 11.6%
 令和3年度（見込）対象者数 10,071人 接種者数 3,787人 接種率 37.6%
 ※令和2年度新型コロナウイルス感染症流行に伴う延長分（見込）対象者数 7,308人 接種者数 848人 接種率 11.6%

●風しん第5期定期接種（抗体検査・予防接種）＜令和元年度より事業開始＞（生涯1回）
 対象者：【抗体検査】昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性 【予防接種】抗体検査の結果、抗体価が低い方
 自己負担額：無料 委託先：全国知事会と日本医師会との集合契約により実施
 令和元年度（実績）対象者数 38,281人 受診者数 4,182人 予防接種対象者数 1,168人 接種者数 1,037人 接種率 88.8%
 令和2年度（実績）対象者数 32,446人 受診者数 5,122人 予防接種対象者数 1,280人 接種者数 1,104人 接種率 86.3%
 令和3年度（見込）対象者数 27,975人 受診者数 6,371人 予防接種対象者数 1,676人 接種者数 1,467人 接種率 87.5%
 ※累計予防接種対象者数 4,124人 累計接種者数 3,608人 累計接種率 87.5%

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置 (人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
01決算	206,981	7,155	214,136	18,164	0	0	195,972	正規	0.30	アルバイト	0.00				
02当初予算	230,447	3,510	233,957	31,300	0	0	202,657								
02決算	335,443	3,510	338,953	279,576	0	23	59,354					再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	222,270	3,780	226,050	26,050	0	0	200,000					任期付	0.50	合計	0.80

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	予診票等印刷製本費	1,406		需用費	予診票等印刷製本費	1,070
	役務費	郵送料	2,027		役務費	郵送料	2,500
	委託料	各医師会等への委託料	331,133		委託料	各医師会等への委託料	217,000
	扶助費	償還払い用(県外接種者等)	877		扶助費	償還払い用(県外接種者等)	1,700
	合計				335,443	合計	

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-003	事務事業名	法定予防接種事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	高齢者インフルエンザ接種率	接種者数／対象者数			51.2	70.0	50.8
		令和3年度	%	51			
	高齢者肺炎球菌接種率	接種者数／対象者数※接種期間の延長対象者を除く			26.7	27.8	37.6
		令和3年度	%	37.6			
指標で表せない成果							
集団予防を目的に行うA類疾病の予防接種(主に麻しん、BCGなどの小児の予防接種)に対し、B類疾病は、個人の発病・重症化防止目的で行うもので、自らの意志と責任で接種を希望する場合にのみ接種を行う。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
法に基づき市が実施しなければならない成人向けの法定予防接種は、高齢者人口の増加や風しん第5期定期接種の開始に伴い、事業費が増加しているが、肺炎などの発病防止や重症化予防に有効なため、一人でも多くの方に接種してもらえるよう引き続き安定した事業運営に努める。 なお、高齢者インフルエンザ予防接種について、令和2年度はインフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行による医療ひっ迫を防止するため、新型コロナウイルス感染症対策の一環として早期開始及び無償化を行い接種率が向上したが、令和3年度は新型コロナウイルスワクチン接種が開始され、高齢者への接種も進められていることから、費用の徴収(1,500円。市民税非課税世帯の者等を除く。)を行う予定である。 また、風しん第5期定期接種については、国が予定している事業の最終年度となるため、特に、抗体検査を受け抗体価が低いと判定された方の予防接種の接種率を向上させるよう広報を行っていく。						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名		予防接種一般事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 004		
			分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	衛生費	事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課				
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5668				
	目	予防費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明		
	事業	予防接種一般事務事業	根拠法令・要綱等	予防接種法、明石市法定外予防接種事故災害補償規則、明石市予防接種健康被害調査委員会設置要綱				
施策分野		1 健康・福祉分野 1-5 地域医療の充実	実施方法		直営	補助・助成	その他	
個別計画			委託	○	指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 予防接種法に基づく法定接種、市の行政措置接種などすべての予防接種を適正かつ円滑に施行するため、予防接種による健康被害対策に関連する事務などを取り扱う。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
委員会開催	予防接種健康被害調査委員会を開催した回数	令和3年度	回	0

事業内容
 予防接種法に基づく法定接種、市の行政措置接種などすべての予防接種に共通する事業として、予防接種による健康被害対策に関連する事務などを取り扱う。
 ①予防接種健康被害調査委員会の庶務（健康被害発生時に開催 令和元年度は、平成29年度中に発生した健康被害疑いに対し、1回開催済）
 ②予防接種健康被害給付に関する事務処理
 ③予防接種に関する研修への参加、3市2町連絡調整会議への参加
 ④予防接種に関する賠償保険等の申請手続き
 ⑤その他集団での予防接種が必要になった時の準備

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	1,469	810	2,279	1,025	0	0	1,254	正規	0.10	非常勤	0.00
02当初予算	520	1,350	1,870	0	0	0	1,870	再任用	0.00	その他	0.00
02決算	284	1,350	1,634	0	0	0	1,634	任期付	0.00	合計	0.10
03当初予算	327	810	1,137	113	0	0	1,024				

令和2年度 決算事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	報償費		予防接種健康被害調査委員会 報償費		0	報償費	
旅費		研修会等旅費	0	旅費		研修会等旅費	20
需用費		消耗品費、印刷製本費	284	需用費		消耗品費、印刷製本費、食糧費	168
合計			284	合計			327

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-004	事務事業名	予防接種一般事務事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	委員会開催	予防接種健康被害調査委員会を開催した回数			1	0	0
		令和3年度	回	0			

指標で表せない成果

予防接種は感染症の発生及びまん延を防止するという公共目的のために実施しているが、極めてまれに不可避免的な重篤な副反応を生じる場合がある。予防接種による健康被害の救済制度は、予防接種制度に対する信頼性を高め、自発的な接種を推進することで、接種率を高めることを目的に設けられており、常に円滑に実施することが求められる。令和元年度には、平成29年度に発生した健康被害に対して、調査委員会の開催や国への申請等の事務手続きを円滑に行った。

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性

現状の課題・今後の事業展開方針等

健康被害の発生時に迅速かつ適切に対応できるよう、引き続き円滑な事業運営に努める。

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名		高齢者肺炎球菌予防接種助成事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 005				
			分割/統合							
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業の分割/ 統合の内容							
	款	衛生費	事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課						
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5668						
	目	予防費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 21 年度				
	事業	高齢者肺炎球菌予防接種助成事業	根拠法令 ・要綱等	明石市高齢者肺炎球菌ワクチン再接種費用助成事業実施要綱						
施策分野		1 健康・福祉分野 1-5 地域医療の充実	実施方法		直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画					委託	○	指定管理			

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	65歳以上の市民で過去の肺炎球菌ワクチン接種から5年以上経過しており、かつ医師が必要と認めた者を対象に再接種に係る費用を助成し、肺炎の重症化を予防する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	接種者数	当該年度の接種者数	令和3年度	人	739
事業 内容	●明石市高齢者肺炎球菌ワクチン再接種費用助成制度				
	①対象者：65歳以上の市民でこれまでに肺炎球菌ワクチンを受けたことがあり前回の接種から5年以上経過しており、かつ疾病などにより医師が再接種を必要と認めた者。				
	②助成金額：予防接種に要した額、または明石市が定める額のいずれか低い額から4,000円を除いた額。ただし市民税非課税世帯、生活保護世帯の場合は、予防接種に要した額又は明石市の定める額のいずれか低い額。				
	③助成方法：全額自己負担で接種し、接種後助成金を請求（償還払い方式）				
	④事業開始日：平成26年10月1日～				
	⑤接種者数				
	令和元年度(実績)	対象者数 7,139人	接種者数 608人	接種率 8.5%	
	令和2年度(実績)	対象者数 5,651人	接種者数 703人	接種率 12.4%	
	令和3年度(見込)	対象者数 6,720人	接種者数 739人	接種率 11.0%	
	※令和3年度接種者数(見込) = 対象者数 × 11.0% (令和3年度予算算定時の接種率の見込)				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	3,099	3,105	6,204	0	0	0	6,204	正規	0.10	非常勤	0.00
02当初予算	10,030	3,510	13,540	0	0	0	13,540	再任用	0.00	その他	0.00
02決算	3,949	3,510	7,459	0	0	0	7,459	任期付	0.20	合計	0.30
03当初予算	3,830	1,350	5,180	0	0	0	5,180				

令和2 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	令和3 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額
	需用費	印刷製本費	20		需用費	印刷製本費	30
	扶助費	肺炎球菌ワクチン再接種費用助成金交付請求(償還払い)	3,929		扶助費	肺炎球菌ワクチン再接種費用助成金交付請求(償還払い)	3,800
	合計		3,949		合計		3,830

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-005	事務事業名	高齢者肺炎球菌予防接種助成事業
------	----------------	-------	-----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	接種者数	当該年度の接種者数			605	703	739
		令和3年度	人	739			
指標で表せない成果							
「肺炎球菌ワクチン」は肺炎による入院や死亡の減少効果が認められており、基礎疾患のため肺炎にかかると重症化する恐れが高いと医師が判断した方を対象に実施している。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
肺炎球菌予防接種は、重症化予防に有効であり、肺炎による死亡者数の減少に繋がることから、今後も継続的に実施する。						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	歯周病検診事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 006									
			分割/統合												
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容												
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課										
	項	保健衛生費			連絡先	(078)918-5668									
	目	予防費				自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度						
	事業	歯周病検診事業					根拠法令・要綱等 健康増進法19条								
施策分野	1 健康・福祉分野	実施方法	直営										補助・助成		その他
	1-6 健康づくりの推進		委託	○								指定管理			
個別計画	新あかし健康プラン21														

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	4月1日現在、40歳・50歳・60歳・70歳の市民を対象に歯周病検診を受けることで、歯の喪失を予防し、口腔の健康を維持することを目的とする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
受診率	受診率＝受診者数／対象者数 ※対象者数＝当該年度4月1日現在、40、50、60、70歳の市民	令和3年度	%	5.2	

事業内容	①検査項目＜歯周病検査の実施と、結果説明・歯科指導＞																	
	②明石市歯科医師会に委託。																	
	③個別健診：各医療機関で6月～2月に実施。市内115医療機関で実施。																	
	④自己負担額・・・1,300円 ※ただし、70歳、生活保護世帯、世帯全員が市民税非課税、および身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を持っている場合は無料。																	
	⑤受診者数等 令和元年度(実績) 17,092人(対象者数) 685人(受診者数) 4.0%(受診率) 令和2年度(実績) 16,479人(") 706人(") 4.3%(") 令和3年度(見込) 15,962人(") 824人(") 5.2%(") ※対象者数＝当該年度4月1日現在の住基人口																	
	⑥6月に対象者全員に受診券を送付し、翌年2月までに受診する。																	
	SDGs(17の目標)																	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
			○															

事業のコスト(単位：千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				

01決算	4,011	5,130	9,141	2,863	0	0	6,278				
02当初予算	5,470	540	6,010	3,646	0	0	2,364	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02決算	4,630	540	5,170	1,874	0	0	3,296	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	5,120	1,080	6,200	3,413	0	0	2,787	任期付	0.40	合計	0.40

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	受診券等等印刷製本費	388		需用費	報告提出用封筒消耗品費、問診票等印刷製本費	420
	役務費	受診券郵送料	1,500		役務費	受診券郵送料	1,700
	委託料	検査委託料、受診券圧着加工委託料	2,742		委託料	検査委託料、受診券圧着加工委託料	3,000
	合計		4,630		合計	5,120	

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-006	事務事業名	歯周病検診事業
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	受診率	受診率＝受診者数／対象者数 ※対象者数＝当該年度4月1日現在、40、50、60、70歳の市民			4.0	4.3	5.2
		令和3年度	%	5.2			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
令和2年度は、未受診者に対して個別通知による受診勧奨を行ったことで、受診率が微増した。令和3年度についても、引き続き受診勧奨を続けていき、受診率の向上を図る。						

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-007	事務事業名	健康診査事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	受診率	受診率＝受診者数/生活保護受給者または中国残留邦人で医療扶助をうけているもの×100			4.4	3.6	5.2
		令和3年度	%	5			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
生活習慣病の早期発見、早期治療により、健康の保持増進を図るため、生活福祉課と連携し、受診率の向上に努めるとともに、必要な方への保健指導を行う。						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	がん検診事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 008			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課			
	款	衛生費							
	項	保健衛生費							
	目	予防費							
	事業	がん検診事業							
施策分野	1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等	健康増進法、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、石綿(アスベスト)健康管理支援事業実施要綱					
	1-6 健康づくりの推進								
個別計画	新あかし健康プラン21		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
				委託	<input type="radio"/>	指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 実施年度末40歳以上の市民を対象にがんの早期発見、早期治療を推進することにより、がん死亡率の減少を目的とする。
 ※胸部検診については、がん、結核およびアスベストを原因とする疾患。 ※子宮がん検診については20歳以上。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
受診率 (胃がんリスク以外)	受診率＝受診者数(乳、子宮は2年度)／対象者数×100 ※対象者＝市町村人口－就業者数＋農林水産業従事者	令和3年度	%	25 (子宮がん:30)
新規対象者受診率 (胃がんリスク)	新規対象者受診率＝受診者数／新規対象者数×100 ※新規対象者＝40歳住民基本台帳人口	令和3年度	%	10

事業内容

①がん検診の種類 委託先:明石市医師会および兵庫県厚生農業協同組合連合会((1)、(3)のみ)
 (1)大腸がん検診・・・免疫便潜血検査2日法
 (2)胸部検診・・・X線直接撮影及び喀痰検査。また希望者にアスベスト健診も実施。 ※集団検診及びあかし保健所での直営検診でのみ実施。
 (3)胃がんリスク検診・・・ヘリコバクターピロリ抗体検査およびベプシノゲン検査[5年度に1回、過去要精検者は受診不可]
 (4)乳がん検診・・・マンモグラフィ[2年度に1回]
 (5)子宮がん検診・・・頸部細胞診(及び体部細胞診)[2年度に1回]

②実施機関等 【個別検診】医療機関(市内115機関) 【集団検診】あかし保健所やコミセン等で年間125回実施(予定)
 【胸部巡回検診】地域の自治会館等で年間108回実施(予定) 【胸部直営検診】あかし保健所で実施

③「要精密検査」と判定された人に精密検査の受診勧奨を行うとともに、結果を把握し、精度管理を行う。

④自己負担額
 (1)大腸がん検診・・・1,000円(集団検診時は900円) (2)胸部検診・・・500円(喀痰検査追加時は計1,000円) (3)胃がんリスク検診・・・1,500円
 (4)乳がん検診・・・40歳代2,800円/50歳代以上2,200円 (5)子宮がん検診・・・1,400円(体部細胞診追加時は計2,200円)

⑤受診者数等 対象者数／受診者数(受診率)

	令和元年度(実績)		令和2年度(実績)		令和3年度(見込)	
大腸	92,707人	10,677人(11.5%)	92,707人	10,275人(11.1%)	92,707人	15,019人(16.2%)
胸部	"	8,298人(9.0%)	"	7,434人(8.0%)	"	12,000人(12.9%)
胃リスク	"	2,631人(2.8%)	"	2,326人(2.5%)	"	3,894人(4.2%)
乳	57,868人	8,366人(14.5%)	57,868人	7,730人(13.4%)	57,868人	8,965人(15.5%)
子宮	71,117人	9,316人(13.1%)	71,117人	9,119人(12.8%)	71,117人	10,145人(14.3%)

⑥対象者へ無料クーポンを送付し受診勧奨を行う。(40歳の女性:乳がん検診、20歳の女性:子宮がん検診(頸部)※年度当初時点年齢)
 ⑦胸部検診実施時、希望者にはアスベスト健診を実施。「要精検」と判定され、精密検査の結果「経過観察」が必要と認められた人について、本人からの申請に基づき、1年に2回を限度に精密検査費用の助成(償還払い)を行う。
 ※受診者数/要精検者数 令和元年度(実績) 15人/2人 令和2年度(実績) 15人/4人 令和3年度(見込) 10人/3人
 ⑧受診率向上の取り組みとして、前々年度受診者のうち前年度未受診者へ勧奨チラシを送付予定(大腸、胸部、乳、子宮)。また、令和3年度は市から助成券を一斉に発送する対象を追加し、「過去2年間で未受診かつ過去3~5年間に受診している人(乳、子宮)」、「25・30・35歳の女性(子宮)」にも発送する。

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○															

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
01決算	135,000	20,790	155,790	1,333	0	3	154,454	正規	1.90	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00		
02当初予算	194,892	16,750	211,642	2,434	0	7	209,201		再任用		0.00	その他	0.00
02決算	124,174	16,750	140,924	1,262	0	5	139,657		任期付		2.10	合計	4.00
03当初予算	132,102	21,060	153,162	2,110	0	15	151,037						

区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
需用費	消耗品費(事務用品等)、印刷製本費(問診票、健診だより)等	2,241		需用費	消耗品費(事務用品等)、印刷製本費(問診票、健診だより)等	3,045
役務費	健診費用助成券郵送料、日々雇用者傷害保険料	923		役務費	健診費用助成券郵送料、日々雇用者傷害保険料	901
委託料	検査委託料、健診費用助成券作成封入封緘委託料	120,938		委託料	検査委託料、健診費用助成券作成封入封緘委託料	128,000
備品購入費	胸部巡回検診用テント	45		備品購入費	胸部巡回検診用テント	50
その他	負担金(研修会参加)、扶助費(アスベスト健診費用助成)	16		その他	負担金(研修会参加)、扶助費(アスベスト健診費用助成)	76
合計		124,174		合計		132,102

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-008	事務事業名	がん検診事業	他 1 事業
------	----------------	-------	--------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	受診率 (胃がんリスク以外)	受診率＝受診者数(乳、子宮は2年度)／対象者数×100 ※対象者＝市町村人口－就業者数＋農林水産業従事者			大腸:11.5 胸部: 9.0 乳:14.5 子宮:13.1	大腸:11.1 胸部:8.0 乳:13.4 子宮:12.8	大腸:16.2 胸部:12.9 乳:15.5 子宮:14.3
		令和3年度	%	25 (子宮がん:30)			
	新規対象者受診率 (胃がんリスク)	新規対象者受診率＝受診者数／新規対象者数×100 ※新規対象者＝40歳住民基本台帳人口			5.5	5.6	10.0
		令和3年度	%	10			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
限られた財源で、より効果的に施策を推進するため、費用対効果を検証しながら受診率向上等の各種施策を実施するとともに、検診の結果、精密検査が必要とされた方のフォローアップを引き続き強化していく。						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	保健一般事務事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 009				
				分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計			事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費									
	項	保健衛生費			事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課					
	目	保健所費			連絡先	078-918-5668					
	事業	保健一般事務事業			自治/法定	自治事務	開始年度	平成 31 年度			
施策分野				根拠法令・要綱等							
				実施方法						直営	○
個別計画										委託	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 課内での必要な事務用品等の補充や、災害時における救護用品の調達を行うとともに、課全体の運営に係る経費を管理し、より快適な職場環境の実現を目指す。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

①石綿健康被害救済制度担当者説明会への出席に関する旅費。
 ②事務用品等の購入、管理。
 ③災害発生時の救護所設置等で使用する医薬材料(救急箱資材)の補充、交換。
 ④一時多量ごみの廃棄
 ⑤複合機の管理、使用料の支払い。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	1,367	1,400	2,767	0	0	0	2,767	正規	1.20	非常勤	0.00
02当初予算	1,824	4,860	6,684	0	0	0	6,684	再任用	0.00	その他	0.00
02決算	2,302	4,860	7,162	0	0	0	7,162	任期付	0.40	合計	1.60
03当初予算	1,519	10,800	12,319	0	0	0	12,319				

区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
需用費	事務用品、救急箱資材	1,080	需用費	事務用品、救急箱資材	865	
使用料及び賃借料	コピー機使用料	1,222	役務費	一時多量ごみの回収	50	
			使用料及び賃借料	コピー機使用料	600	
合計				合計		
2,302				1,519		

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-009	事務事業名	保健一般事務事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>保健予防課の全体的な事務的な物品の購入・管理等について、今後も主に以下の内容で適切に行っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務用品等の購入、管理。 ・災害発生時の救護所設置等で使用する医薬材料(救急箱資材)の補充や使用期限が切れている医薬材料の交換。 ・保健所4階(保健予防課・生活衛生課)で使用している、複合機の管理、使用料の支払い、コピー用紙の管理、補充等。 						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	感染症対策事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 010			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課			
	項	保健衛生費			連絡先	(078)918-5421		
	目	保健所費		自治/法定		自治+法定	開始年度	不明
	事業	感染症対策事業						
施策分野	1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律				
	1-5 地域医療の充実			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>
個別計画								
			委託	<input type="radio"/>	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	感染症の発生及び感染拡大を防止するため。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	結核罹患率	空気感染でまん延し、高齢者の発病が多い傾向にある結核の罹患率の減少	令和3年度	率	10
	社会福祉施設等からの感染症集団発生報告	施設における感染対策が適切に実施され、インフルエンザ、感染性胃腸炎等のまん延防止ができる	令和3年度	件	25
事業内容	◎感染症のまん延防止対策の実施 感染症の発生届を受けて、感染源確認、感染拡大防止のため患者調査や指導助言を行う。 ・感染症法第12条に基づく届出数【結核、結核以外(コロナ除く)、(合計)】R1:49、77(126)、R2:55、47(102)、R3見込み:50、80(130) ・患者移送や病原体に汚染された場所の消毒についての助言、害虫等の生息調査および駆除についてを検討する。 ・感染防止対策について関係者間の連携および啓発 市内医療機関、福祉施設、庁内関係課、関係団体等において感染対策に係るネットワークづくりの推進。感染防止に関する研修会の開催。 R1:医療機関、高齢者施設ネットワーク会議主催研修会2回参加者108人、その他健康教育42回参加者1,341人 R2(新型コロナウイルス感染症を含む):医療機関実務担当者会議 3回、その他健康教育26回参加者637人 R3(見込み):2回 ・社会福祉施設等からの感染症集団発生報告(インフルエンザ、感染性胃腸炎) R1:29件、R2:23件 R3(見込み):25件				
	◎結核対策の実施				
	・【結核罹患率 全国、兵庫県、明石市】H30:12.3、15.1、16.5、R1:11.5、14.0、11.0、R2:市11.5 R3(見込み):市10.0 ・保健師による患者への服薬支援や、保健福祉施設等の接触者調査の実施。 ・高齢者施設や医療機関等に対し、結核の基礎知識及び対応についての研修会や出前講座の開催(新型コロナウイルス感染症の発生状況による)。 ・結核患者発生時の接触者健診の実施。 ・結核患者の医療費公費負担(入院、通院)R1:1,985千円、R2:3,578千円、R3(見込み):22,230千円 ・結核菌株遺伝子検査の実施(VNTR)。				
◎エイズ等感染症対策の実施					
・性感染症検査(HIV、梅毒、B型肝炎)および相談の実施。 ・性感染症予防教育の学校等での実施状況実態把握と健康教育の実施。職員の資質向上研修 子ども、保護者向け講座R1:1回、中学生向け講座1回。R2:中学生向け講座1回 R3(見込み):1回 ・広報、SNS等での性感染症検査についてや世界エイズデーの周知、啓発。					

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	13,498	65,120	78,618	21,813	0	30	56,775	正規	2.40	非常勤	0.00
02当初予算	41,196	99,720	140,916	20,763	0	34	120,119	再任用	0.00	その他	0.00
02決算	47,823	99,720	147,543	17,274	0	6	130,263	任期付	0.80	合計	3.20
03当初予算	39,894	21,600	61,494	20,665	0	0	40,829				

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	感染症診査協議会報酬	1,144		報酬	感染症診査協議会報酬	1,494
委託料	結核等感染症検査費、検体検査委託費(新型コロナウイルス以外)	2,962	委託料	結核等感染症検査費、検体検査委託費、患者移送、蚊等駆除経費	5,328		
役務費	通信運搬費、支払手数料、検査手数料	1,225	役務費	通信運搬費、支払手数料、検査手数料	5,350		
負担金補助及び交付金	結核定期健康診断補助金	916	負担金補助及び交付金	感染症セミナー、学会負担金、結核定期健康診断補助金	3,090		
扶助費	結核入院等医療費、新型コロナウイルス感染症入院等医療費	39,246	扶助費	結核入院等医療費	21,600		
その他	報償費、旅費、需用費、使用料及び賃借料	2,330	その他	報償費、旅費、需用費、使用料及び賃借料	3,032		
合計			47,823	合計			39,894

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-010	事務事業名	感染症対策事業
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	結核罹患率	空気感染でまん延し、高齢者の発病が多い傾向にある結核の罹患率の減少			11.0	11.5	10.0
		令和3年度	率	10			
	社会福祉施設等からの感染症集団発生報告	施設における感染対策が適切に実施され、インフルエンザ、感染性胃腸炎等のまん延防止ができる			29	23	25
		令和3年度	件	25			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・全国的に結核罹患率は緩やかに減少しており、明石市もR元年と比較しR2年は横ばいであった。今後も、結核発生届受理時には、速やかに患者および接触者調査を実施するとともに、患者に対しては、保健指導および確実な服薬支援を行い、感染拡大防止対策を実施し、結核罹患率の減少を目指す。 ・結核以外の感染症の発生も横ばいである。市民への啓発をはじめとし、庁内関係課、医療機関、福祉施設等と感染症予防、拡大防止について連携、情報共有を行い、市全体で感染症対策に継続して取り組む。 ・デング熱等の蚊媒介感染症が発生した際に、迅速に対応できるよう体制の維持、構築に努める。 ・性感染症検査については、R2年は新型コロナウイルス感染症発生のため、一時中止していた時期があったが、感染予防策を講じるなど、引き続き市民が必要時検査を受けることができるよう体制を整備する。 						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名		新型コロナウイルス感染症対策事業	新規/継続	新規事業	整理番号	0145302000 - 011				
			分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容							
	款	衛生費	事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課						
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5421						
	目	保健所費	自治/法定	自治+法定	開始年度	令和 2 年度				
	事業	新型コロナウイルス感染症対策事業	根拠法令・要綱等	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律						
施策分野		1 健康・福祉分野 1-5 地域医療の充実	実施方法		直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画					委託	<input type="radio"/>	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	新型コロナウイルス感染症の発生及び感染拡大を防止するため				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	新型コロナウイルス感染症の陽性率	新型コロナウイルスの検査数に対する陽性者発生率(7日間平均)	令和3年度	%	3
	クラスター対策	社会福祉施設等において陽性者が発生した場合、クラスターを防ぐため、積極的なPCR検査に速やかに着手した施設の割合	令和3年度	%	100
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・総合相談ダイヤル(平日9時～17時)、感染したかもダイヤル(9時～20時)を設置し、新型コロナウイルスに対する様々な相談や感染症に関する相談を実施した。またR3.7.1～コロナ相談窓口を「コロナ相談ダイヤル」として一本化し、感染の不安や、感染後の後遺症等、新型コロナウイルス感染症の様々な相談に対応する。 ・陽性者の対応・調査、濃厚接触者の対応・検査を実施する。また、クラスター発生が懸念される場合には、積極的な検査を実施する。 ・陽性者の患者搬送や病原体に汚染された場所の消毒についての助言を行う。 ・有症状者の相談・診療・検査の対応ができる発熱等診療・検査医療機関の体制の継続。 ・福祉施設においてクラスターが発生した場合には、庁内外関係機関と連携し、人的支援を行う。 ・高齢者施設の新規入所者及びショートステイ利用者のうち、希望者に対しPCR検査を実施する。 ・患者の医療費公費負担(入院および通院)を行う。 				

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
01決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	10.60	非常勤	0.00	再任用	0.00	その他	2.00
02当初予算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	4.20	合計	16.80				
02決算	124,278	0	124,278	130,345	0	0	-6,067								
03当初予算	232,110	101,800	333,910	121,756	0	0	212,154								

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	医薬材料費	41,200		需用費	医薬材料費	13,600
	役務費	通信運搬費	1,747		役務費	通信運搬費	1,000
	委託料	検査委託、検体採取派遣委託、健康相談委託	76,907		委託料	検査委託、検体採取派遣委託、健康相談委託	185,500
	使用料及び賃借料	機器使用料	1,616		使用料及び賃借料	機器使用料	5,000
	扶助費	入院等医療費(R2年度は感染症対策事業)	0		扶助費	入院等医療費	25,000
	その他	報酬、備品購入費	2,808		その他	報酬、備品購入費	2,010
	合計				124,278	合計	

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-011	事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業
------	----------------	-------	------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	新型コロナウイルス感染症の陽性率	新型コロナウイルスの検査数に対する陽性者発生率(7日間平均)			-	4.7	3.0
		令和3年度	%	3			
	クラスター対策	社会福祉施設等において陽性者が発生した場合、クラスターを防ぐため、積極的なPCR検査に速やかに着手した施設の割合			-	100	100
		令和3年度	%	100			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大に備え、庁内関係課、医療機関、福祉施設等との連携を引き続き強化する。 ・保健所でのPCR検査の他、市内医療機関や民間検査会社でのPCR検査を活用する。 ・市内医療機関4か所に設置している帰国者・接触者外来の他、「発熱等診療・検査医療機関」(兵庫県が指定しR3.6.25現在、市内54か所)の体制継続。 ・陽性者の入院を受け入れ可能な病院や、症状が改善傾向で、感染力が低下した患者の入院受け入れに協力する後方支援病院を整備する。 ・感染の不安や、感染後の後遺症等、新型コロナウイルス感染症の様々な相談に対応する「コロナ相談ダイヤル」を設置し、市民に寄り添った対応の充実を図る。 ・感染拡大に備えて、N95マスク、サージカルマスク、アルコール消毒液等の感染防止物資を継続して確保する。 ・高齢者施設新規入所者等の希望者に対して、引き続きPCR検査を実施する。また、高齢者・障害者入所者施設の従事者に対して、一斉検査を実施。 ・高齢者施設等、各施設の状況を感染対策把握し、その実態に応じた具体的な感染対策を推進するため、環境ラウンドを実施する。クラスターが発生した際は、速やかに積極的疫学調査を実施し、職員や利用者のPCR検査を積極的に実施する。 						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	特定健康診査・特定保健指導管理事務事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 012					
				分割/統合								
関連予算科目	会計	国民健康保険事業			事業の分割/統合の内容							
	款	総務費				事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課					
	項	総務管理費					連絡先	(078)918-5668				
	目	一般管理費						自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度	
	事業	特定健康診査・特定保健指導管理事務事業							根拠法令・要綱等	高齢者の医療の確保に関する法律		
施策分野	1 健康・福祉分野			実施方法	直営					○	補助・助成	
	1-6 健康づくりの推進				委託	○				指定管理		
個別計画	第3期特診・特保実施計画											

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 40歳から74歳の国民健康保険加入者を対象に実施している特定健康診査・特定保健指導事業に必要な消耗品の購入、健診データの管理や助成券の作成などを行い、事業を円滑かつ効果的に実施する。また、メタボリックシンドロームの予防を効果的に行うため、保健指導従事者の確保及び質の向上を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
特定健康診査受診率	受診者数÷対象者数×100 受診者数及び対象者数は、各年度の4月1日現在加入者で、且つ年度途中の脱退がない者	令和3年度	%	50
特定保健指導終了率	終了者数÷対象者数×100 特定健診受診者のうち、メタボリックシンドロームが疑われるものが対象	令和3年度	%	50

事業内容

○特定健康診査
 ①検査項目<問診、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査、医師の診察>を実施。健診結果を医療機関より直接説明。
 ②明石市医師会及び兵庫県厚生農業協同組合連合会に委託。
 ③各医療機関で通年実施。市内106医療機関（令和3年度）で実施。その他あかし保健所、市民センター・大型スーパーや地域のコミセン等で実施。
 ④自己負担額・・・無料
 ⑤受診者数等
 令和元年度（法定報告） 41,310人（対象者数） 10,568人（受診者数） 25.6%（受診率）
 令和2年度（暫定） 41,561人（"） 9,702人（"） 23.3%（"）
 令和3年度（見込） 45,316人（"） 13,595人（"） 30%（"）
 ※令和2年度は令和3年7月時点実績。令和3年度は予算要求資料より。

○特定保健指導
 ①明石市医師会及び専門職に委託し、個別面接・電話等による6ヶ月以上（動機付け支援は3ヶ月以上）の生活習慣改善支援を実施。
 ②特定健康診査の結果、保健指導が必要となった人に対し、健診結果の説明と合わせて、特定保健指導を実施。今年度は把握できる結果（腹囲・体重・血圧・質問票の回答）をもとに健診会場にて特定保健指導の初回面接を実施。
 ③市内指定医療機関、あかし保健所にて実施。
 ④自己負担額・・・無料
 ⑤終了者数等
 令和元年度（法定報告） 1,207人（対象者数） 333人（終了者数） 27.6%（終了率）
 令和2年度（暫定） 1,228人（"） 100人（"） 8.1%（"）
 令和3年度（見込） 2,571人（"） 1,286人（"） 50.0%（"）
 ※令和3年度については第3期特定健診等実施計画より。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
01決算	8,839	3,510	12,349	0	0	0	12,349	正規	0.00	ｱｲﾊﾞｲ	0.00				
02当初予算	9,595	4,320	13,915	0	0	0	13,915		再任用		0.00	その他	0.50		
02決算	8,326	4,320	12,646	0	0	0	12,646				任期付		0.70	合計	1.20
03当初予算	9,450	3,040	12,490	0	0	0	12,490								

区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
需用費	受診啓発リーフレット等	582	需用費	受診啓発リーフレット等	800	
役務費	助成券郵送料等	2,500	役務費	助成券郵送料等	2,500	
委託料	助成券封入封緘、特定健診データ管理等	5,148	委託料	助成券封入封緘、特定健診データ管理等	5,920	
使用料及び賃借料	集団健診会場使用料	96	使用料及び賃借料	集団健診会場使用料	200	
その他	旅費、負担金補助及び交付金負担金	0	その他	旅費、負担金補助及び交付金負担金	0	
合計		8,326		合計		9,450

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-012	事務事業名	特定健康診査・特定保健指導管理事務事業
------	----------------	-------	---------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	特定健康診査 受診率	受診者数÷対象者数×100 受診者数及び対象者数は、各年度の4月1日現在 加入者で、且つ年度途中の脱退がない者			26	25	30
		令和3年度	%	50			
	特定保健指導 終了率	終了者数÷対象者数×100 特定健診受診者のうち、メタボリックシンドローム が疑われるものが対象			28	11	50
		令和3年度	%	50			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>受診勧奨の強化や受診環境を整えるなど、様々な取り組みを行っているが、特定健診の受診率・特定保健指導利用率は、兵庫県や明石市の目標値を達成できておらず、県下平均よりも低い状況である。さらに、昨年度は新型コロナウイルスの流行により、感染を恐れ受診控えされる方が多かった。</p> <p>引き続き、受診率の向上や医療費抑制を目指し、平成30年度からの「第2期データヘルス計画」「第3期特定健診・特定保健指導実施計画」に基づいて事業展開を行っていく。</p>						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	特定健康診査・特定保健指導事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 013			
				分割/統合						
関連予算科目	会計	国民健康保険事業			事業の分割/統合の内容					
	款	保健事業費				事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課			
	項	特定健康診査・特定保健指導事業費			連絡先	(078)918-5668				
	目	特定健康診査・特定保健指導事業費			自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度		
	事業	特定健康診査・特定保健指導事業			根拠法令・要綱等	高齢者の医療の確保に関する法律				
施策分野	1 健康・福祉分野			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	1-6 健康づくりの推進				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
個別計画	第3期特診・特保実施計画									

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	40歳から74歳の国民健康保険加入者を対象に、特定健康診査を実施し、その結果に応じた特定保健指導を行うことにより、被保険者のメタボリックシンドローム対象者の減少を目指す。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	特定健康診査受診率	受診者数÷対象者数×100 受診者数及び対象者数は、各年度の4月1日現在加入者で、且つ年度途中の脱退がない者	令和3年度	%	50
特定保健指導終了率	終了者数÷対象者数×100 特定健診受診者のうち、メタボリックシンドロームが疑われるものが対象	令和3年度	%	50	
事業内容	○特定健康診査				
	①検査項目<問診、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査、医師の診察>を実施。健診結果を医療機関より直接説明。				
	②明石市医師会及び兵庫県厚生農業協同組合連合会に委託。				
	③各医療機関で通年実施。市内106医療機関(令和3年度)で実施。その他あかし保健所、市民センター・大型スーパーや地域のコミセン等で実施。				
	④自己負担額…無料				
⑤受診者数等					
令和元年度(法定報告) 41,310人(対象者数) 10,568人(受診者数) 25.6%(受診率)					
令和2年度(暫定) 41,561人() 9,702人() 23.3%()					
令和3年度(見込) 45,316人() 13,595人() 30%()					
※令和3年度は予算要求資料より。					
○特定保健指導					
①明石市医師会及び専門職に委託し、個別面接・電話等による6ヶ月以上(動機付け支援は3ヶ月以上)の生活習慣改善支援を実施。					
②特定健康診査の結果、保健指導が必要となった人に対し、健診結果の説明と合わせて、特定保健指導を実施。今年度は把握できる結果(腹囲・体重・血圧・質問票の回答)をもとに健診会場にて特定保健指導の初回面接を実施。					
③市内指定医療機関、あかし保健所にて実施。					
④自己負担額…無料					
⑤終了者数等					
令和元年度(法定報告) 1,207人(対象者数) 333人(終了者数) 27.6%(終了率)					
令和2年度(暫定) 1,228人() 100人() 8.1%()					
令和3年度(見込) 2,571人() 1,286人() 50.0%()					
※令和3年度については第3期特定健診等実施計画より。					

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	91,634	11,610	103,244	63,000	0	28,634	11,610	正規	0.00	非常勤	0.00
02当初予算	119,292	9,820	129,112	64,864	0	54,428	9,820	再任用	0.00	その他	0.50
02決算	78,268	9,820	88,088	56,616	0	21,652	9,820	任期付	0.80	合計	1.30
03当初予算	118,190	3,310	121,500	61,308	0	56,882	3,310				

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
	委託料	特定健康診査・特定保健指導業務委託料	78,268		委託料	特定健康診査・特定保健指導業務委託料	118,190	
	合計		78,268	合計		118,190		

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-013	事務事業名	特定健康診査・特定保健指導事業
------	----------------	-------	-----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	特定健康診査 受診率	$\text{受診者数} \div \text{対象者数} \times 100$ 受診者数及び対象者数は、各年度の4月1日現在加入者で、且つ年度途中の脱退がない者			26	25	30
		令和3年度	%	50			
	特定保健指導 終了率	$\text{終了者数} \div \text{対象者数} \times 100$ 特定健診受診者のうち、メタボリックシンドロームが疑われるものが対象			28	11	50
		令和3年度	%	50			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
受診勧奨の強化や受診環境を整えるなど、様々な取り組みを行っているが、特定健診の受診率・特定保健指導利用率は、兵庫県や明石市の目標値を達成できておらず、県下平均よりも低い状況である。さらに、昨年度は新型コロナウイルスの流行により、感染を恐れ受診控えされる方が多かった。 引き続き、受診率の向上や医療費抑制を目指し、平成30年度からの「第2期データヘルス計画」「第3期特定健診・特定保健指導実施計画」に基づいて事業展開を行っていく。						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	後期高齢者健康診査事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 014			
				分割/統合						
関連予算科目	会計	後期高齢者医療事業			事業の分割/統合の内容					
	款	保健事業費								
	項	健康診査事業費			事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課				
	目	健康診査事業費			連絡先	(078)918-5668				
	事業	後期高齢者健康診査事業			自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度		
施策分野	1 健康・福祉分野			根拠法令・要綱等	高齢者の医療の確保に関する法律					
	1-6 健康づくりの推進									
個別計画				実施方法	直営		補助・助成		その他	
					委託	○	指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 後期高齢者医療制度に加入している人を対象に、健康診査や歯科健診を実施し、生活習慣病の早期発見、フレイル予防につなげることや、口腔機能低下の予防に努め、健康の保持増進と医療費の適正化につなげる。

事業の目的・目標	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	受診率	受診率＝受診者数／対象者数×100 ※対象者＝3月末の後期高齢者医療毎月事業状況報告書における被保険者数	令和3年度	%	8.3

事業内容

1 後期高齢者健康診査 ※令和2年度より生活習慣病治療中の者も対象
 ①検査項目＜問診、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査、医師の診察＞を実施。健診結果を医療機関から直接説明。
 ②明石市医師会及び兵庫県厚生農業協同組合連合会に委託。
 ③6月に前年度受診者等に助成券を送付し、翌年3月までに受診する。
 ④7月以降、月例で新規加入者に受診券送付。
 ⑤各医療機関で通年実施。市内106医療機関（令和3年度）で実施。その他市民センター・大型スーパーや地域のコミセン等で実施。
 ⑥自己負担額・・・無料
 ⑦受診者数等
 令和元年度（実績） 対象者数 28,230人 受診者数 1,563人 受診率 5.5%
 令和2年度（実績） 対象者数 39,343人 受診者数 3,237人 受診率 8.2%
 令和3年度（見込） 対象者数 39,593人 受診者数 3,300人 受診率 8.3%
 ※令和3年度の対象者数は令和3年3月末時点の被保険者数から長期入院患者、人間ドック受診者数を除いた数。

2 後期高齢者歯科健診（平成27年度より実施）
 ①検査項目：問診、歯科健診、摂食・嚥下機能等のチェック、歯科保健指導を実施。
 ②平成29年度以前：明石市歯科医師会より歯科医師1人、県歯科衛生士会明石支部より歯科衛生士3人出務。
 平成30年度以降：明石市歯科医師会に委託し、市内107医療機関（令和3年度）における個別健診を実施。
 ③広報、ホームページに掲載。自治会回覧、介護予防教室等でチラシを配布。
 後期高齢者医療制度新規加入者へ送付する被保険者証にチラシを同封。
 ④自己負担額・・・無料
 ⑤令和元年度（実績） 受診者数 5人 ※実施期間：11～12月
 令和2年度（実績） 受診者数 86人 ※実施期間：11～翌年3月
 令和3年度（見込） 受診者数 200人 ※実施期間：6～翌年2月

SDGs（17の目標）																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト （単位：千円）	事業費	人件費 （参考値）	総事業費 （参考値）	財源内訳				令和3年度 人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	13,542	1,890	15,432	0	0	13,541	1,891	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	14,204	2,430	16,634	0	0	14,201	2,433	再任用	0.00	その他	0.00
02決算	28,452	2,430	30,882	0	0	26,476	4,406	任期付	0.10	合計	0.20
03当初予算	29,685	1,080	30,765	0	0	29,685	1,080				

令和2年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	役務費	受診券等郵送料	153		需用費	勸奨チラシ印刷費	70
委託料	健診委託料、封入封緘委託料等	28,299	役務費	受診券等郵送料	400		
			委託料	健診委託料、封入封緘委託料等	29,215		
	合計		28,452	合計	29,685		

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-014	事務事業名	後期高齢者健康診査事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	受診率	受診率＝受診者数／対象者数×100 ※対象者＝3月末の後期高齢者医療毎月事業状況報告書における被保険者数			5.5	8.2	8.3
		令和3年度	%	8.3			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
高齢者にとって生活習慣病を早期に発見し、医療につなげていくことは健康保持増進の面で有効であるとともに、医療費の適正化につながるため、市の広報、ホームページなどで健診の周知や歯科健診の実施方法などの検討を行い、受診率向上を図る。						

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-015	事務事業名	健康診査補助金返還金事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
							/
指標で表せない成果							
本事業は後期高齢者健康診査事業及び後期高齢者人間ドック事業の補助金受領に伴い必然的に生じるものである。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
令和2年度限りで休廃止						
現状の課題・今後の事業展開方針等						
令和2年度限りで休廃止						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名		保健指導一般事務事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145303000 - 001										
				分割/統合													
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業の分割/ 統合の内容													
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所健康推進課												
	項	保健衛生費		連絡先	(078)918-5657												
	目	保健衛生総務費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明										
	事業	保健指導一般事務事業		根拠法令 ・要綱等	地域保健法												
施策分野		1 健康・福祉分野		実施方法	直営	○	補助・助成				その他						
		1-6 健康づくりの推進			委託		指定管理										
個別計画		新あかし健康プラン21															
事業 の 目的 ・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	地域保健対策の円滑な実施に向け、課の運営に必要な事項や事業体制の整備を行う。また、庁内の保健師全体の資質向上を図る。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値									
	保健活動に係る 研修会の参加人数	庁内保健師を対象に保健活動に必要とされるスキル習得のための研修会を開催し、その参加人数を指標とする。				令和3年度	人	50									
事業 内容	課の運営に必要な事項や事業体制の整備を行う。																
	<ul style="list-style-type: none"> ①課の運営に必要な一般的経費の管理 <ul style="list-style-type: none"> ・各事業で共通利用する事務用品を管理することによって、経費を削減し、効率的に事務を進める。 ・保健師・栄養士・歯科衛生士・健康運動指導士など保健指導を実施する職員の地域活動等で発生する旅費管理を行う。 ②日々雇用者の普通傷害保険への加入 																
	<p>地域保健法第4条に基づき、公衆衛生の担い手として庁内すべての保健師を対象とした人材育成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①保健師育成支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 新任保健師の保健指導技術と知識の向上を図るため、退職後の保健師（トレーナー保健師）が訪問等に同行し、指導・助言を行う。 ②保健師等の専門能力向上のための人材育成 <ul style="list-style-type: none"> 市民に提供する保健サービスの質の向上を図るため、保健指導の実践力の向上に資する研修を実施する。 研修会参加者 令和元年度 未実施 令和2年度 未実施 令和3年度見込み 25人 ③災害時保健活動の体制整備 <ul style="list-style-type: none"> 災害時保健活動における課題の抽出と解決に向けた取組を行う。 研修会参加者 令和元年度 未実施 令和2年度 17人 令和3年度見込み 25人 																
SDGs(17の目標)																	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○														
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源									
01決算		1,254	7,830	9,084	232	0	434	8,418									
02当初予算		1,931	12,830	14,761	339	0	566	13,856	正規	2.50	パート	0.00					
02決算		449	12,830	13,279	119	0	97	13,063	再任用	0.00	その他	3.00					
03当初予算		1,585	27,150	28,735	311	0	804	27,620	任期付	0.00	合計	5.50					
令和2 年度 決算 事業費 明細	区分(節)	内容		金額	令和3 年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容		金額								
	報償費	研修会講師料 等		0		報償費	研修会講師料 等		110								
	旅費	市内・近隣地職員旅費、研修旅費 等		34		旅費	市内・近隣地職員旅費、研修旅費 等		390								
	需用費	窓口相談用等の事務用品		196		需用費	窓口相談用等の事務用品		300								
	役務費	日々雇用者普通傷害保険料		31		役務費	日々雇用者普通傷害保険料		192								
	委託料	トレーナー保健師派遣事業委託		188		委託料	トレーナー保健師派遣事業委託		552								
	負担金補助及び交付金	研修会参加費		0		負担金補助及び交付金	研修会参加費		41								
	合計					449	合計		1,585								

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145303000-001	事務事業名	保健指導一般事務事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	保健活動に係る研修会の参加人数	庁内保健師を対象に保健活動に必要とされるスキル習得のための研修会を開催し、その参加人数を指標とする。			未実施	17	50
		令和3年度	人	50			
指標で表せない成果							
研修参加者が学んだ知識・技術を職場内で共有することにより、職場全体の意識が高まり、個々の職員の保健指導のスキル向上につながっている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
・2018年度(平成30年度)より中核市となり、従来の保健センター事業に加えて専門性の高い保健活動の円滑な実施が求められ、今後更なる資質向上が必要である。 ・保健師等専門職の資質向上により地域包括ケアの実現を図り、市民サービスの向上を目指す。また、いつ発生するかわからない災害に備え、災害時保健活動の基本及び心構えを学ぶ機会を設定し、有事の際迅速に保健活動を開始できる体制を整える。						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名		食育推進事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145303000 - 002												
			分割/統合															
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容															
	款	衛生費	事業所管課	感染対策局あかし保健所健康推進課														
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5657														
	目	保健衛生総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 22 年度												
	事業	食育推進事業	根拠法令・要綱等	健康増進法第17条、食育基本法、次世代育成支援対策推進法														
施策分野		1 健康・福祉分野	実施方法		直営	○	補助・助成	その他										
		1-6 健康づくりの推進			委託		指定管理											
個別計画		食育基本方針																
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																	
	食育の推進に関する総合的な施策の企画・立案・運営を行い、市民に食育についての正しい知識と実践方法の普及・啓発を図り、望ましい食生活の確立を図る。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値													
	幼児期食育教室への参加人数	保育所、幼稚園等の子どもと、その保護者の参加者数	令和3年	人	2,000													
事業内容	<p>「明石市食育基本方針」の重点プロジェクト「Let's My 食育」に基づき、ライフステージやライフスタイルに応じた自分のできる食育を見つけ、実践していくことを支援する。また、地域で食育を推進する明石いずみ会等の活動支援を行うことで、家庭及び地域での食育の実践と定着をめざす。</p> <p>①食に関する知識向上と健全な食生活の実践において各関係機関が一体的な取組を行うため、連携体制の強化及び食育活動の円滑な運営を図ることを目的とした会議を開催する。令和3年度は「明石市食育基本方針」の取組達成状況等を評価し、「あかし健康プラン21(第3次)」に包含した形での見直しを予定。 ・明石市すこやか食育推進会議 原則年に1回。食育の推進状況と地域課題の把握、食育の企画・運営・評価、各関係機関との連携・協議及び次期食育基本方針の見直し案検討。(参加団体19団体)</p> <p>②明石いずみ会活動支援 各関係団体と連携を図りながら食育を市民全体に広く周知・啓発する活動を支援する。 ・地域(11地区)での栄養改善教室を実施するほか、各関係団体と連携し、食生活について啓発。 ・幼児期食育教室(食育部ひよっこ)として市内の幼稚園・保育所(園)等で朝食を食べることや早寝早起き等生活リズムを向上させるためにパネルシアターを実施。 (令和元年度実績 40か所 3,300人 令和2年度実績 18か所 1,651人 令和3年度見込み 20か所 2,000人)</p> <p>③健康増進法に基づき、総務省が指定する地区において、国民の身体状況、栄養摂取量及び生活習慣の状況について調査し、国民の健康増進を図るための基礎資料を得るために実施する。令和3年度は国民健康栄養調査の拡大調査と、5年毎に実施する歯科疾患実態調査を同時実施。 ・国民健康・栄養調査 — 身体状況調査、栄養摂取状況調査、生活習慣調査 (令和元年度 国からの指定該当地区なし 令和2年度 国の実施なし 令和3年度 国からの指定該当地区なし)</p>																	
	SDGs(17の目標)																	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○	○	○													
事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)									
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源										
	01決算	578	8,100	8,678	0	0	0	8,678										
	02当初予算	1,549	8,640	10,189	934	0	40	9,215	正規	1.10	アルバイト	0.00						
	02決算	279	8,640	8,919	0	0	0	8,919	再任用	0.00	その他	0.00						
	03当初予算	2,006	9,180	11,186	1,466	0	40	9,680	任期付	0.10	合計	1.20						
令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額									
	旅費	事業説明会出席にかかる旅費		1		旅費	事業説明会出席にかかる旅費		100									
	需用費	調査用品、啓発資料の印刷製本費ほか、食育料理教室材料費		12		需用費	調査用品、啓発資料の印刷製本費ほか、食育料理教室材料費		559									
	役務費	調査案内、結果送付等の郵送料		0		役務費	調査案内、結果送付等の郵送料		35									
	委託料	身体調査及び血液検査、調査員委託料、食育出前講座委託費		266		委託料	身体調査及び血液検査、調査員委託料、食育出前講座委託費		1,230									
	備品購入費	血圧計		0		備品購入費	血圧計		43									
	その他	立会謝礼、会場賃借料		0		その他	立会謝礼、会場賃借料		39									
		合計		279			合計		2,006									

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145303000-002	事務事業名	食育推進事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	幼児期食育教室への参加人数	保育所、幼稚園等の子どもと、その保護者の参加者数			3,300	1,651	2,000
		令和3年	人	2,000			
指標で表せない成果							
子どもたちの学びの場である保育園や幼稚園で行う明石いずみ会の食育活動が、子どもたちやその保護者にとって食の大切さを知るきっかけとなり、家庭での食生活の見直しにつながっている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
・「食を食べること」は生きていくために不可欠であり、子どもの時期から食生活に必要な知識や実践力を身に着けることが、心身の健康増進と豊かな人間形成に繋がる。健康推進課が開催する明石市すこやか食育推進会議を通じて、各関係機関との連携体制を構築し、幅広いライフステージを対象とした効果的な普及啓発に取り組んでいく。 ・平成30年度からは特に重点目標として『子どもに繋がる食育』を推進するために子どもに関係する課や団体との協働を進め、令和元年からは高齢者部門も食育推進会議に参加し、協働の取組みを進めている。食に関するフレイル予防についても取組みを始める必要がある。また、新型コロナウイルスの感染症により共食の場の提供が難しく、感染対策を行いながら共食の大切さ等を伝える手法の検討が必要である。また、社会経済的要因による健康格差が生じないよう、全てのライフステージにおいて市民が自ら食について考えて取り組む機会の提供が必要である。 ・令和3年度は明石市食育基本方針を「新あかし健康プラン21(第3次)」に包含された形で改定することとし、明石市すこやか食育推進会議において基本方針の方向性を検討し、年度内の策定を目指す。						

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145303000-003	事務事業名	新あかし健康プラン21推進事業
------	----------------	-------	-----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	新あかし健康プラン21 ホームページ閲覧数	専用ホームページの閲覧数(全数)にて、健康意識の関心度を測る。			11,834	28,255	28,000
		令和3年度	件	28,000			
	アンケートにおける新あかし健康プラン21認知度	各種事業参加者アンケート回答者のうち、「毎月21日はあかし健康づくりの日」を知っていましたか」を「知っていた」と回答した人の割合			40	35	40
		令和3年度	%	40			
指標で表せない成果							
・ボランティア団体である「あかし健康ソムリエ会」と協働し、市民目線の健康教室を定期的で開催することで、市民にとって手軽な情報収集・交流の場として定着してきている。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>「あかし健康プラン21」は、市の健康増進計画として、国が定めた健康日本21及び兵庫県健康増進計画を勘案し、平成13年度に策定された。本計画は、第5次長期総合計画の個別計画(健康部門)に位置づけられており、現在は、第2次計画として「新あかし健康プラン21」を推進している。平成27年度に実施した中間見直しでは、アンケート調査の結果から、数値目標を定め、新たに「概要版」、「地域編」を作成した。これらを基に各地域に出向き、市民や地域保健の各団体に働きかけ、地域の特性に応じた健康づくり活動を展開してきた。今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により計画期間を1年延長した「新あかし健康プラン21」の最終評価を行い、新たな第3次計画を策定する。</p> <p>・新あかし健康プラン21の重点テーマの一つであるたばこについて、受動喫煙防止に係る啓発を実施してきたが、2021年3月に実施したアンケートによると受動喫煙を経験した市民が約5割おり、今後も継続した普及啓発を行う必要がある。</p> <p>・今後も引き続き、市民が身近に取り組める健康づくりについて啓発を行い、関係機関や団体、明石いずみ会、あかし健康ソムリエ会と協働し、事業を展開していく。</p>						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名		健康増進事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145303000 - 004																																					
				分割/統合																																								
関連予算科目	会計	一般会計		事業の分割/統合の内容																																								
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所健康推進課																																							
	項	保健衛生費		連絡先	(078)918-5657																																							
	目	予防費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明																																					
	事業	健康増進事業		根拠法令・要綱等	健康増進法第17条・25～42条・76～78条 兵庫県受動喫煙の防止等に関する条例																																							
施策分野		1 健康・福祉分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他																																				
		1-6 健康づくりの推進			委託		指定管理																																					
個別計画		新あかし健康プラン21																																										
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																																											
	市民が「自らの健康は自分で守る」という認識と自覚を高め、主体的に健康の保持・増進を図れるよう環境整備を行う。																																											
	成果指標																																											
指標名		考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値																																				
健康教育参加者数		生活習慣病予防に必要な正しい知識と実践方法の普及を目的とした健康教育への参加者数。				令和3年度	人	1,000																																				
ボランティア会員新規登録者数		市のボランティア養成講座(食育・健康づくり)修了者が、ボランティア団体(明石いずみ会、あかし健康ソムリエ会)に会員登録する数。				令和3年度	人	40																																				
事業内容	①健康教育																																											
	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページ等による健康情報の発信 ・地域での出前講座等 子どもから高齢者までを対象に、生活習慣病等の予防に必要な正しい知識と実践方法等の健康教室を実施する。 令和元年度実績(48回 延1,094人) 令和2年度実績(20回 延443人) 令和3年度見込み(35回 延700人) ・食育ボランティア&健康づくりボランティア養成講座、健康づくりボランティア自主組織活動支援養成講座、ボランティア後方支援 令和元年度実績(52回 延772人) 令和2年度実績(36回 延398人)※養成講座中止 令和3年度見込み(50回 延750人) ボランティア会員新規登録者数・合計会員数 あかし健康ソムリエ会 令和元年度実績(14人・166人) 令和2年度実績(0人・160人)※養成講座中止 令和3年度見込み(20人・180人) 明石いずみ会 令和元年度実績(14人・114人) 令和2年度実績(0人・104人)※養成講座中止 令和3年度見込み(20人・124人) 																																											
	②健康相談																																											
子どもから高齢者を対象に、保健師・栄養士・歯科衛生士等の専門職による個別相談を実施し、自分自身で健康管理ができるように支援する。 令和元年度実績(延241人) 令和2年度実績(延30人) 令和3年度見込み(延60人)																																												
③たばこ対策																																												
<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理者に対する指導・助言・現地確認、事業所等に対する受動喫煙防止環境の整備等の相談受付 令和元年度実績(192件) 令和2年度実績(204件) 令和3年度見込み(200件) ・世界禁煙デー・禁煙週間に合わせた禁煙・受動喫煙防止普及啓発(展示・簡易肺年齢測定等) 令和元年度実績(2回292人) 令和2年度 中止 令和3年度見込み 展示のみ ・禁煙相談 禁煙に向けた助言や禁煙外来の紹介、喫煙による体への影響などに関する個別相談を実施する。 令和2年度実績(0人) 令和3年度見込み(5人) 																																												
SDGs(17の目標)																																												
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">①</td><td style="width: 10%;">②</td><td style="width: 10%;">③</td><td style="width: 10%;">④</td><td style="width: 10%;">⑤</td><td style="width: 10%;">⑥</td><td style="width: 10%;">⑦</td><td style="width: 10%;">⑧</td><td style="width: 10%;">⑨</td><td style="width: 10%;">⑩</td><td style="width: 10%;">⑪</td><td style="width: 10%;">⑫</td><td style="width: 10%;">⑬</td><td style="width: 10%;">⑭</td><td style="width: 10%;">⑮</td><td style="width: 10%;">⑯</td><td style="width: 10%;">⑰</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td style="text-align: center;">○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>											①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰			○														
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰																												
		○																																										
事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和3年度人員配置(人)																																				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源																																					
01決算	1,965	14,715	16,680	1,023	0	78	15,579																																					
02当初予算	4,596	19,440	24,036	1,966	0	94	21,976	正規	2.50	アルバイト	0.00																																	
02決算	1,510	19,440	20,950	727	0	53	20,170	再任用	0.00	その他	0.00																																	
03当初予算	2,851	22,410	25,261	1,169	0	94	23,998	任期付	0.80	合計	3.30																																	
令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額																																			
	報償費	研修会講師料等		0		報償費	研修会講師料等		110																																			
	旅費	健康ソムリエ交通費等		4		旅費	健康ソムリエ交通費等		80																																			
	需用費	健康教育指導パンフレット、歯科指導用物品、受動喫煙防止啓発ポスター等		808		需用費	健康教育指導パンフレット、歯科指導用物品、受動喫煙防止啓発ポスター等		936																																			
	委託料	健康教育・相談委託料		351		委託料	健康教育・相談委託料		1,598																																			
	使用料及び賃借料	会場使用料		58		備品購入費	動画撮影用機材		80																																			
	その他	行事参加者傷害保険料、健康ソムリエ活動用及び禁煙相談用備品		289		その他	行事参加者傷害保険料、健康ソムリエ活動用及び禁煙相談用備品		47																																			
	合計					1,510	合計		2,851																																			

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145303000-004	事務事業名	健康増進事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	健康教育参加者数	生活習慣病予防に必要な正しい知識と実践方法の普及を目的とした健康教育への参加者数。			1,094	443	1,000
		令和3年度	人	1,000			
	ボランティア会員新規登録者数	市のボランティア養成講座(食育・健康づくり)修了者が、ボランティア団体(明石いずみ会、あかし健康ソムリエ会)に会員登録する数。			28	0	40
		令和3年度	人	40			
指標で表せない成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・健康推進課のボランティア養成講座を受講した方が、あかし健康ソムリエ会及び明石いずみ会の一員として、市内各地で開催している健康教室の運営に携わり、市民の健康づくりをサポートしている。また、当課や他団体と連携しながら、地域住民等への啓発を行うなど、広く活動の場が定着してきている。 ・個別相談では、個々の健康相談に応じた助言や指導を通じて、市民の方々の健康に関する不安や悩みの解消につながっている。 							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・仕事や家事・育児などに忙しい方や健康に関心な方が、気軽に健康づくりに取り組めるための環境づくりが必要である。併せて、新型コロナウイルス感染症により健康教室に参加することが難しくなった方などにおいても、場所や時間を問わず健康情報が得られる環境を作るため、市ホームページ等を活用した情報の発信を行う。 ・市民自らが主体的に健康づくりに取り組める環境を作るため、食育から健康づくりまでの幅広い知識を持ったボランティアを養成していくことが課題である。そこで、ボランティアの活動基盤である「あかし健康ソムリエ会」「明石いずみ会」への支援を通じて、ボランティアの活躍の場を提供するとともに、各地域で開催する健康教室などを市民自らが健康づくりに取り組む場として定着を図っていく。 						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	難病保健事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145303000 - 005		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	衛生費					
	項	保健衛生費					
	目	保健所費					
	事業	難病保健事業					
施策分野	1 健康・福祉分野		事業所管課	感染対策局あかし保健所健康推進課			
	1-3 障害者福祉の充実			連絡先	078-918-5657		
個別計画	障害者計画		自治/法定		法定受託事務		開始年度
				根拠法令・要綱等	児童福祉法 難病の患者に対する医療等に関する法律 難病特別対策推進事業実施要綱		
		実施方法	直営		○	補助・助成	その他
			委託		指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 小児慢性特定疾病児童等の医療費を一部負担することにより、患児等の健全育成及び福祉の向上を図るとともに、難病患者に対する医療費助成の申請等の受理及び円滑な県への進達事務を行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

①小児慢性特定疾病医療費助成
 小児期における特定の慢性疾患は長期間にわたり医療費が高額となることから、ご家族の負担軽減のために、児童福祉法に基づき医療費の一部又は全部を公費によって助成。申請により受給資格を審査し、認定されれば「受給者証」を交付し、当該疾病に関する保険診療費の患者自己負担額のうち、一部負担金を除いた額を助成する。
 ・助成対象疾病数 762疾病（令和3年4月1日時点）
 ・申請者要件 厚生労働省が定める疾病と診断され、住民票が明石市内にある18歳未満の児童等（18歳到達時に引き続き治療が必要だと認められる場合は、20歳に達する日の前日まで）
 ・受給者証所持者数 令和元年度末：195人 令和2年度末：230人 令和3年度末見込み：210人

②特定医療費（指定難病）受給者証の交付申請等の受理及び進達
 難病の患者に対する医療等に関する法律に基づき、法が定める疾病に罹患する患者からの新規、更新、変更等の申請受理及び県への進達事務等を行う。
 ・受給者証所持者数 令和元年度末：2,349人 令和2年度末：2,661人 令和3年度末見込み：2,600人

③システム改修
 医療費助成等に係るシステムの改修を行う。

※上記①、②に係る相談業務については、令和3年度より相談支援課へ事務を移管。

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
01決算	67,921	40,995	108,916	37,488	0	0	71,428	正規	1.60	アババ	0.00				
02当初予算	69,654	43,030	112,684	34,958	0	0	77,226								
02決算	68,559	43,030	111,589	34,316	0	0	77,273					再任用	0.00	その他	1.00
03当初予算	69,748	17,960	87,708	34,600	0	0	53,108					任期付	1.00	合計	3.60

区分(節)	内容		金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額
	報酬	小児慢性特定疾病審査会委員報酬				362	報酬	小児慢性特定疾病審査会委員報酬
役務費	書類送付等郵便料、診療報酬審査支払手数料		685	役務費	書類送付等郵便料、診療報酬審査支払手数料		754	
使用料及び賃借料	小児慢性特定疾病システム賃借料、相談会会場使用料等		841	使用料及び賃借料	小児慢性特定疾病システム賃借料		894	
扶助費	小児慢性特定疾病医療費		66,263	扶助費	小児慢性特定疾病医療費		67,500	
その他	研修会等謝礼、用紙等消耗品、受給者証作成、書籍購入等		408	その他	用紙等消耗品、受給者証作成等		237	
合計			68,559	合計			69,748	

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145303000-005	事務事業名	難病保健事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
<p>児童福祉法及び難病の患者に対する医療等に関する法律に基づき医療費助成を行うことで、患者及びその家族の経済的負担を軽減している。</p> <p>事務移譲後の当市の取り組みとしては、医療受給者証の更新時期における窓口混雑緩和並びに来所することが困難な方にとつての負担軽減を図り、郵送での申請を可としたところ、市民より「郵送で申請できるようになり助かった」という声が上がっている。</p>							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・市民や関係機関へのわかりやすい説明を実現するため、市民向け資料の編集や窓口での対応等の改善を図る。 ・毎年夏に一斉更新申請の受理を行う必要があるため、窓口体制の検討等により混雑緩和を図る。 ・令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、有効期限が1年延長となり毎年6月から8月にかけて一斉に行われていた受給者証の更新手続きはなくなったが、令和3年度は例年通り更新申請を受け付けるため、申請者の利便性向上、また今後起こり得る感染症拡大防止のために、更新案内への返信用封筒の同封と更新窓口予約制の採用・予約専用ダイヤルの設置を行った。 ・こども医療費の適正な運用のため、小児慢性特定疾病と重複して受給している者に対して、小児慢性特定疾病受給者証の利用案内を徹底する。 						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	精神保健事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145304000 - 001		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	衛生費					
	項	保健衛生費					
	目	保健所費					
	事業	精神保健事業					
施策分野	1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(精神保健福祉法)、健康増進法第17条、自殺対策基本法			
	1-6 健康づくりの推進						
個別計画	新あかし健康プラン21、自殺対策計画、障害者計画		実施方法	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 13 年度
				直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	

目的 (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)
 ○精神障害者が、住み慣れた地域で安心して暮らせる保健医療福祉の支援体制の充実と地域包括ケアの実現を図る。
 ○「明石市自殺対策計画」に基づき、県や関係機関との連携及び地域の実態に応じた効果的な自殺対策事業を展開することで、「誰も自殺に追い込まれることのないやさしいまち」の実現を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
明石市の自殺者	国が公表している居住地における①自殺者数、②自殺死亡率(人口10万人対)	令和3年	人	前年からの減少

事業内容

①精神保健福祉の支援体制の整備
 ・精神障害者の地域生活における支援体制の整備や支援ネットワークを強化するための会議を開催する。
 ・精神障害者支援関係機関の職員等の資質向上のため研修会を開催する。(R元年度:5回 R2年度:0回 R3年度見込:3回)
 ・精神障害者の家族に対し、精神科医や薬剤師から適切な関わり方を学ぶ機会を提供するための家族教室を開催する。(R元年度:2回 R2年度:0回 R3年度見込:2回)

②精神保健相談
 ・保健師や精神保健福祉士が、訪問・面接・電話にて、精神障害者や家族等の相談に応じる。(R元年度(延件数):訪問 1,109件、面接 186件、電話 2,998件 R2年度(延件数):訪問 1,409件、面接 266件、電話 2,994件 R3年度見込(延件数):訪問 1,450件、面接 280件、電話 3,000件)
 ・アルコール、こころの健康・疾患等に対し、精神科医・心理士等が相談に応じる。(R元年度:55件 R2年度:28件 R3年度見込:55件)
 ・精神保健及び精神障害福祉に関する法律第23条等による通報対応 (R元年度:45件 R2年度:43件 R3年度見込:45件)
 ・精神科未受診者又は受療中断者の自宅を精神科医が訪問するアウトリーチ相談を実施し、必要な支援に繋ぐ。(R3年度見込:10回)

③自殺予防・メンタルヘルス対策
 ・自殺対策のための支援ネットワークを強化するための会議を開催する。
 ・消防、救急病院、警察と連携し、未遂者への早期支援を行う。(R元年度:159件 R2年度:142件 R3年度見込:160件)
 ・自殺未遂者の再企図予防等に関する情報提供や、自殺未遂者の支援者の資質向上のため研修を実施する。
 ・市民やボランティア団体等を対象に、自殺予防ゲートキーパー研修会を行う。(R2年度:2回 R3年度:2回)
 ・若年層や中高年層の自殺予防対策を図るため、学校やハローワーク等の関係機関にチラシ等を配付し啓発する。
 ・インターネット検索連動広告掲載システムを利用し、自殺念慮者に必要な相談先を周知することで自殺の予防を図る。

SDGs (17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源									
01決算	2,273	73,630	75,903	2,588	0	0	73,315	令和3年度 人員配置(人)	正規	7.20	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00				
02当初予算	2,950	69,120	72,070	1,299	0	0	70,771									
02決算	1,111	69,120	70,231	2,235	0	0	67,996						再任用	0.30	その他	0.70
03当初予算	3,772	68,300	72,072	2,053	0	0	70,019									

区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
旅費	訪問指導旅費等	55		旅費	講師旅費、技術研修、訪問指導旅費等	240
需用費	精神保健リーフレット、チラシ等	624		需用費	精神保健リーフレット、チラシ、自殺未遂者支援カード等	710
委託料	こころのケア相談等	340		委託料	こころのケア相談、精神障害者アウトリーチ事業委託料	1,058
役務費	書類送付等郵便料等	29		役務費	書類送付等郵便料、インターネット検索連動広告費	933
その他	タクシー賃借料、研修参加費	3		その他	タクシー賃借料、精神保健に関する研修参加費等	307
合計		1,111		合計		3,772

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145304000-001	事務事業名	精神保健事業
------	----------------	-------	--------

指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
	目標年次	単位	目標値			
明石市の自殺者	国が公表している居住地における①自殺者数、 ②自殺死亡率(人口10万人対)			①54 ②17.81	①51 ②16.78	減少
	令和3年	人	前年からの減少			
指標で表せない成果						

・自殺予防強化月間を中心にリーフレットの配布、また市民図書館や保健所等に啓発ブースを設けることで、自殺予防の意識づけを図ることができている。

・自殺率の高い年代などを中心に、自殺予防ゲートキーパーなどの人材を養成し、自殺のサインに気づける人材を増やしている。

・早期からの相談と支援、関係機関とのネットワーク構築により、精神障害者の地域での安心した生活につながっている。

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>・平成28年4月1日の自殺対策基本法改正により、都道府県や市町村が自殺対策計画を策定し、地域レベルでより実践的な取り組みを推進していくよう求められている。本市においては平成30年度、明石市自殺対策計画を策定し、「誰も自殺に追い込まれることのないやさしいまち」の実現に向け、全市的な推進体制のもと、関係機関と連携して取り組みを推進する。</p> <p>・こころのケア相談は市民からのニーズも高く、他機関からの紹介による相談希望者も増加している。平成30年度からは精神科医の相談、依存症の相談も開始しており、本年度も幅広く市民の心の悩みの相談に対応する。</p> <p>・相談支援事業所従事者等、精神障害者を支援する関係機関職員や自殺対策関係部署の職員への研修を行い、精神障害者への理解や具体的な支援方法を習得する等スキルアップを図り、支援者支援の強化を行う。</p> <p>・自殺対策強化市町補助事業補助金を活用して、自殺予防ゲートキーパーなどの人材を育成し、今後も他機関との連携のもとに継続して、効果的な自殺予防対策を展開していく。</p> <p>・精神保健福祉の関係機関と連携し、専門的かつ市民に密着した支援体制や必要な医療が途切れることのない体制づくりを行う。</p>						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	難病保健事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145304000 - 002				
		分割/統合	事業の分割						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容	難病及び小児慢性特定疾病児童等の医療費助成については健康推進課、療養上の個別支援については当課で行う。					
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所相談支援課				
	項	保健衛生費	連絡先	078-918-5669					
	目	保健所費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 30 年度			
	事業	難病保健事業	根拠法令・要綱等	児童福祉法 難病の患者に対する医療等に関する法律 難病特別対策推進事業実施要綱					
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	障害者計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	難病患者のうち、特に状態が変化しやすい筋萎縮性側索硬化症、多系統萎縮症、脊髄小脳変性症の方、または小児慢性特定疾患で人工呼吸器をつけている方について在宅療養生活の支援体制強化を図るとともに、災害時に適切な支援ができるよう体制を整備する。				
事業内容	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	個別災害対応マニュアル作成件数	人工呼吸器装着患者(児)に対して個別災害対応マニュアルを作成した割合を指標とする。	令和3年度	%	100
	<p>1) 難病療養患者、小児慢性特定疾病児童への療養支援 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、状況に応じて実施。</p> <p>① 保健・医療・福祉等関係機関と連携に努めながら、個々のニーズを把握し、支援計画を立て、定期的な相談、訪問等にて支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問事業(実人数) R元年度: 難病48人、小慢9人 R2年度: 難病48人、小慢9人 R3年度見込: 難病50人、小慢12人 ・患者交流会 R元年度: 1回 37人 R2年度: 未実施 R3年度見込: 未実施(コロナ感染症拡大防止のため) ・個別災害対応マニュアル作成件数(実件数) R元年度: 難病3件、小慢6件 R2年度: 難病: 4件、小慢: 9件 R3年度見込: 難病4件、小慢9件 <p>② 市内の各関係機関とのネットワーク支援体制の強化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従事者向け研修会、事例検討会 R元年度: 3回 87人 R2年度: 1回 10人 R3年度見込: 1回 10人 ・難病対策地域連絡会の開催 R元年度: 1回 22人 R2年度: 未実施 R3年度見込: 1回 25人 <p>2) 介護職員の育成支援 医療処置(痰の吸引等)のできる介護職員の育成を支援するための研修費の助成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3号(基本)研修費助成 R3年度見込: 2件 ・第3号(実地)研修指導経費助成 R3年度見込: 2件 				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	3.70	アルバイト	0.00
02当初予算	0	0	0	0	0	0	0		再任用	0.00	その他
02決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.40	合計	4.25
03当初予算	1,360	31,395	32,755	547	0	0	32,208				

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
					報償費	難病対策地域協議会委員、研修会・事例検討会講師	313	
					旅費	研修会・患者交流会講師旅費、難病支援従事者研修	89	
					委託料	難病医療相談会、窓口相談	636	
					需用費	用紙・文房具等消耗品 参考図書・雑誌購入	74	
					役務費	案内等郵便料	11	
					その他	喀痰吸引研修受講補助金 研修参加負担金 等	237	
	合計			0	合計			1,360

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145304000-002	事務事業名	難病保健事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	個別災害対応マニュアル作成件数	人工呼吸器装着患者(児)に対して個別災害対応マニュアルを作成した割合を指標とする。			90	100	100
		令和3年度	%	100			
指標で表せない成果							
保健師が訪問や電話による療養相談を実施することで、日常生活および療養生活上の悩み等を抱える患者やその家族の療養生活の支援を行っている。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度はコロナウイルス感染症拡大防止のため、難病対策地域連絡会を実施できなかった。今年度は神経難病患者の災害対策に加えて、コロナワクチン接種など、コロナ禍における新たな課題が挙がっているため、各関係機関と課題を共有し、解決に向けた取り組みを検討する必要がある。 ・今年度は難病医療受給者証の更新手続きが原則郵送となるため、電話による聞き取りと窓口対応を丁寧に行い、神経難病患者のニーズを適時適切に把握し、支援につなげていく。 ・家族の介護負担軽減のため、レスパイト入院の受け入れ可能な病院を開拓、また研修費の助成を行い医療行為ができる介護職員の育成を支援する。 ・前年度から計画していた患者家族交流会や個別災害対応シミュレーション訓練についてはコロナ感染のリスクが高いため、状況をみて開催を検討する。 						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	ひきこもり相談支援事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145304000 - 003						
			分割/統合									
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容									
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所相談支援課							
	項	保健衛生費			連絡先	(078)918-5669						
	目	保健所費				自治/法定	自治事務	開始年度	令和 元 年度			
	事業	ひきこもり相談支援事業					根拠法令・要綱等	生活困窮者自立支援法 生活困窮者自立相談支援事業等実施要綱 ひきこもり支援推進事業実施要領				
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法					直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他
	1-1 地域福祉の推進			委託				<input type="radio"/>	指定管理	<input type="radio"/>		
個別計画	新あかし健康プラン21											

事業の目的・目標

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 ひきこもりが長期化し、ひきこもり当事者もその親も高齢化して働けなくなり困窮する「8050問題」をはじめとして、15歳以上のすべてのひきこもり状態にある方とその家族に対し、社会とのつながりを回復し、安心して生活できるように支援する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
関係機関のネットワーク支援体制の構築	ケース会議・打ち合わせ等で、関係機関とケース支援の方向性の確認、役割分担を行った件数	令和3年度	回	30
地域住民にひきこもりの知識の向上	地域の団体に出前講座を実施した回数	令和3年度	回	10

事業内容

- ひきこもり専門相談の実施**
 ひきこもりに関する相談について、精神保健福祉士・保健師・臨床心理士・弁護士等の専門職が多角的に課題を整理し、教育・労働・保健・医療・福祉等の様々な分野と連携しながら、個性性を重視した丁寧な支援を実施する。
 ・ひきこもり専門相談ダイヤル、ひきこもりWeb相談の設置
 ・Web会議システムを活用したオンライン相談の実施
 ・専門職による来所面談・訪問による継続相談の実施（R元年度766件、R2年度1,650件、R3年度1,650件見込）
- 家族支援の強化**
 ひきこもり当事者の家族が、ひきこもりに関する知識を深め、当事者への関わり方を学ぶ機会を提供する。
 ・家族教室の実施（R2年度3回開催、R3年度6回開催見込）
 ・家族向けパンフレットの作成
- 関係機関のネットワーク支援体制の整備**
 ・関係機関ネットワーク会議の開催（R2年度1回開催、R3年度2回開催予定）
 ・従事者向け研修会、事例検討会の実施
 （R元年度事例検討会1回開催、R2年度事例検討会2回開催、R3年度研修会1回・事例検討会2回開催予定）
 ・ケース支援会議（打ち合わせ含む）の実施（R元年度27回開催、R2年度24回開催、R3年度30回開催予定）
- 地域づくり支援**
 地域のひきこもりへの理解を深め、ひきこもり状態の人でも安心して暮らせる地域づくりを行う。
 ・地域団体向け出前講座・民生児童委員への研修の実施（R元年度1回開催、R2年度1回開催、R3年度10回開催予定）
- 安心できる居場所づくり**
 ・当事者が社会参加するための第一歩となる多様な役割を持つ居場所の開設（R3年度2箇所開設）

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○		○					○		○							○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源									
01決算	360	34,080	34,440	0	0	0	34,440	令和3年度 人員配置(人)	正規	4.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00				
02当初予算	4,152	58,200	62,352	1,701	0	0	60,651									
02決算	338	58,200	58,538	0	0	0	58,538						再任用	0.70	その他	0.15
03当初予算	5,416	38,505	43,921	9,612	0	0	34,309						任期付	0.90	合計	5.85

区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
旅費	訪問、研修旅費等	12		旅費	研修講師旅費、職員研修、先進地への視察等旅費等	250
需用費	事務用品等	198		需用費	家族向け・窓口パンフレットの作成、事務用品、会議用お茶等	469
委託料	専門職による訪問相談	24		委託料	専門職による訪問相談、面接相談等	1,860
役務費	委託用傷害保険料等	8		負担金補助及び交付金	居場所事業補助金、研修参加負担金等	1,825
				その他	委託用傷害保険、会場使用料、オンライン相談通信料等	512
合計		338		合計		5,416

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145304000-003	事務事業名	ひきこもり相談支援事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	関係機関のネットワーク支援体制の構築	ケース会議・打ち合わせ等で、関係機関とケース支援の方向性の確認、役割分担を行った件数			27	24	30
		令和3年度	回	30			
	地域住民にひきこもりの知識の向上	地域の団体に出前講座を実施した回数			1	1	10
		令和3年度	回	10			
指標で表せない成果							
<p>・ネットワーク支援により、ひきこもり以外の課題も抱えた、いわゆる複合多問題ケースに対し、各課題により適した支援機関がそれぞれの役割を担うことで、多角的な支援や継続的な見守りができるようになってきている。</p> <p>・地域住民に向けたひきこもりに関する情報や知識を提供することによって、ひきこもりが誰にでも、どんな家庭にでも起こりえる課題であり、周囲の理解やあたたかな見守りがあることで、当事者や家族の孤立をさせないことが大切なことであるという認識を広げていっている。</p>							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>2019年7月にひきこもり相談支援課が新設されて以降、これまでひきこもりに悩む当事者や家族への相談支援を中心に、関係機関との連携強化、ひきこもりについての理解を深めるための情報発信など、様々な取り組みを行ってきた。</p> <p>今後はさらに安定的かつ重層的な支援を実施するため、関係機関ネットワーク会議を設置するなど、支援体制の整備を進めていくとともに、外出のきっかけになるなど社会参加の第一歩となる居場所づくりの検討を行う。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染拡大を予防する「新しい生活様式」への移行・実践を図る観点から、ウェブ会議システムを利用したオンライン専門相談などの導入・活用を進める。</p>						

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145305000-001	事務事業名	食品衛生関係事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	監視率 (許可を要する施設)	監視実施延べ施設数 ÷ 目標監視延べ施設数			129.8	164.5	100
		令和3年度	%	100			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p><現状の課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・監視員の人員確保及び人材育成。 ・各業務におけるマニュアル、事務処理要領等の整備。 <p><今後の方針></p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品の安全性の確保を図るため、施設への監視指導を計画的に行う。 ・食品衛生法の改正に伴うHACCPの制度化をはじめとした事業に取り組む。 ・計画的かつ体系的な研修の受講などによる人材育成、適正に業務が遂行できる体制の整備などに取り組む。 						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	生活衛生関係事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145305000 - 002		
			分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所生活衛生課			
	項	保健衛生費		連絡先	(078)918-5425			
	目	保健所費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 30 年度	
	事業	生活衛生関係事業		根拠法令・要綱等	旅館業法、公衆浴場法、興行場法、理容師法、美容師法、クリーニング業法等			
施策分野			実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画				委託		指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 生活衛生関係営業施設（理・美容所、クリーニング所、旅館、公衆浴場、興行場等）に対する許認可、監視指導及び講習会等を行うことにより、公衆衛生の向上、営業者の衛生意識の向上を図る。
 また、営業者及び市民へ生活衛生関連情報を提供することにより、健康被害を未然に防止する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
監視率 (営業六法施設)	監視実施延べ施設数 ÷ 目標監視延べ施設数	令和3年度	%	100

事業内容

■生活衛生関係営業施設の営業許可等事務
 ○旅館、公衆浴場、興行場＝営業許可
 <令和元年度実績> 旅館:3件、公衆浴場:0件、興行場:0件 <令和2年度実績> 旅館:1件、公衆浴場:0件、興行場:0件
 <令和3年度見込み> 旅館:5件、公衆浴場:0件、興行場:0件
 ○理容所、美容所、クリーニング所＝届出に対する検査確認
 <令和元年度実績> 理容所:3件、美容所:34件、クリーニング所:15件 <令和2年度実績> 理容所:9件、美容所:44件、クリーニング所:0件
 <令和3年度見込み> 理容所:5件、美容所:35件、クリーニング所:5件
 ○その他生活衛生関係施設、墓地等＝許可、届出
 <令和元年度実績> 温泉利用施設:1件、動物飼養(収容)施設:0件、火葬場及び墓地:1件(以上、許可) 住宅宿泊事業:0件、コインオペレーションクリーニング営業施設:5件、遊泳用プール:0件、特定建築物:0件(以上、届出)
 <令和2年度実績> 温泉利用施設:0件、動物飼養(収容)施設:0件、火葬場及び墓地:5件(以上、許可) 住宅宿泊事業:0件、コインオペレーションクリーニング営業施設:2件、遊泳用プール:0件、特定建築物:0件(以上、届出)
 <令和3年度見込み> 温泉利用施設:0件、動物飼養(収容)施設:0件、火葬場及び墓地:3件(以上、許可) 住宅宿泊事業:0件、コインオペレーションクリーニング営業施設:5件、遊泳用プール:0件、特定建築物:1件(以上、届出)

■生活衛生関係営業施設の監視指導
 <令和元年度実績> 旅館:124%、公衆浴場:110%、興行場:120%、理容所:106%、美容所:100%、クリーニング所:150%、特定建築物:20%、遊泳用プール:100%、火葬場:100%
 <令和2年度実績> 旅館:109%、公衆浴場:111%、興行場:140%、理容所:108%、美容所:107%、クリーニング所:127%、特定建築物:117%、遊泳用プール:109%、火葬場:0%
 <令和3年度見込み> 旅館:100%、公衆浴場:100%、興行場:100%、理容所:100%、美容所:100%、クリーニング所:100%、特定建築物:100%、遊泳用プール:100%、火葬場:100%

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○			○											

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源									
01決算	1,161	34,668	35,829	104	0	888	34,837	令和3年度 人員配置(人)	正規	4.35	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00				
02当初予算	1,818	35,235	37,053	103	0	864	36,086									
02決算	691	35,235	35,926	28	0	856	35,042						再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	1,417	35,235	36,652	28	0	834	35,790						任期付	0.00	合計	4.35

区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
旅費	近接地旅費	4	令和3年度 当初予算 事業費 明細	旅費	各種担当者会議・業務研修会等への参加	510
需用費	書籍・事務用品等の購入、許可証等の印刷	308		需用費	書籍・事務用品等の購入、許可証等の印刷	307
役務費	計測機器の校正手数料	369		役務費	計測機器の校正手数料	370
負担金補助及び交付金	加入協議会負担金、講習会・研修会参加費	10		負担金補助及び交付金	加入協議会負担金、講習会・研修会参加費	230
合計		691		合計		1,417

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145305000-002	事務事業名	生活衛生関係事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	監視率 (営業六法施設)	監視実施延べ施設数 ÷ 目標監視延べ施設数			111	111	100
		令和3年度	%	100			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p><現状の課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・監視員の人材育成。 ・各業務におけるマニュアル、事務処理要領等の整備。 <p><今後の方針></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活衛生関係営業施設の衛生確保のため、施設への監視指導を計画的に行う。 ・計画的かつ体系的な研修の受講などによる人材育成、適正に業務が遂行できる体制の整備などに取り組む。 						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	衛生検査関係事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145305000 - 003				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所生活衛生課				
	項	保健衛生費			連絡先	(078)918-5427			
	目	保健所費		自治/法定		自治事務	開始年度	平成 30 年度	
	事業	衛生検査関係事業							
施策分野			根拠法令・要綱等	・食品衛生法 ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律					
				実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他
個別計画					委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内に流通している不良食品の排除を図る。 感染症や食中毒の衛生検査を迅速、的確に行い、原因究明と被害拡大防止に寄与する。 市民からの依頼検査を行うことで、公衆衛生の向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
<p>■食品衛生法、感染症法に基づく検査</p> <p>【依頼検査】○有料… 検便検査(食品従事者等)、食品検査(食品関係営業者) <令和元年度実績> 検便検査:252検体、食品検査:2検体 <令和2年度実績> 検便検査:266検体、食品検査:1検体 <令和3年度実施予定> 検便検査:250検体、食品検査:4検体</p> <p>【行政検査】食品収去検査、食中毒検査、感染症検査 ○無料(一部有料)… HIV、梅毒検査 <令和元年度実績> [食品収去検査] 39検体・128項目 [食中毒検査] 糞便検査:18検体・212項目、食品検査:0検体・0項目、ふきとり検査:16検体、272項目 [感染症検査] 糞便検査:35検体・35項目、HIV検査:201検体、梅毒検査:186検体</p> <p><令和2年度実績> [食品収去検査] 19検体・43項目 [食中毒事件] 糞便検査:11検体・127項目、食品検査:6検体・102項目、ふきとり検査:5検体、85項目 [感染症検査] 糞便検査:13検体・13項目、HIV検査:93検体、梅毒検査:88検体 新型コロナウイルス検査:7,559検体</p> <p><令和3年度実施予定> [食品収去検査] 31検体・105項目 [感染症検査] HIV検査:150検体、梅毒検査:140検体</p>					

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)												
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源													
01決算	5,494	44,064	49,558	283	0	357	48,918	令和3年度 人員配置(人)	正規	3.25	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00								
02当初予算	6,851	34,830	41,681	312	0	537	40,832						再任用	0.00	その他	0.00				
02決算	5,695	34,830	40,525	232	0	391	39,902										任期付	1.00	合計	4.25
03当初予算	6,274	29,025	35,299	312	0	498	34,489													

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	2		旅費	各種担当者会議・業務研修会等への参加	180
需用費	書籍・検査関係消耗品・試薬類等の購入、機器修繕費用	2,848	需用費	書籍・検査関係消耗品・試薬類等の購入、機器修繕費用	3,150		
役務費	計測機器の校正手数料、白衣等のクリーニング代	394	役務費	計測機器の校正手数料、白衣等のクリーニング代	372		
委託料	廃棄物処理、外部精度管理調査、検査機器保守点検	1,459	委託料	廃棄物処理、外部精度管理調査、検査機器保守点検	2,500		
使用料及び賃借料	コピー使用料	20	使用料及び賃借料	コピー使用料	36		
備品購入費	コンベンショナルPCR検査機器 ほか	972	負担金補助及び交付金	加入協議会負担金、講習会参加費	36		
合計			5,695	合計			6,274

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145305000-003	事務事業名	衛生検査関係事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p><現状の課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・正確かつ迅速な検査を実施するための体制整備。 <p><今後の方針></p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要な検査機器、試薬等の購入を適正に進めるなど、環境の整備を図るとともに、積極的な研修等への参加をはじめ、最近の知識・技術の習得に努め、検査技能の向上及び検査員間の平準化に取り組む。 						

令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業	新規/継続	新規事業	整理番号	0145305000 - 004
		分割/統合			
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容		
	款	衛生費			
	項	保健衛生費	事業所管課	感染対策局あかし保健所生活衛生課	
	目	保健所費	連絡先	(078)918-5427	
	事業	新型コロナウイルス感染症対策事業	自治/法定	自治事務	開始年度
施策分野		根拠法令・要綱等	・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
個別計画		実施方法	直営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="radio"/> 指定管理 <input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	PCR検査及び感染患者の搬送業務等により排出される感染性産業廃棄物の廃棄にかかる業務委託を行う。 また、新型コロナウイルス変異株による急速な感染拡大及びクラスター発生時の迅速な対応を確保するため、更なる検査機能の強化を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	■感染性産業廃棄物処理委託 <令和2年度実績> 450箱 248箱、50ℓプラ容器 26ケース 887,260円（※流用） <令和3年度見込み> 当初見込み 450箱 110箱、50ℓプラ容器 10ケース 400,000円 ※流用 450箱 660箱 2,000,000円 計 2,400,000円				
	■新型コロナウイルス検査機器購入 <令和2年度実績> リアルタイムPCR検査機器一式 9,890,738円（※補正） サイド実験台 93,060円（※補正） 計 9,983,798円 <令和3年度見込み> 核酸自動抽出装置一式 8,305,000円（※流用）				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
01決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00				
02当初予算	0	0	0	0	0	0	0								
02決算	10,871	0	10,871	0	0	0	10,871					再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	400	810	1,210	0	0	0	1,210					任期付	0.00	合計	0.10

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	感染性産業廃棄物処理委託料	887		委託料	感染性産業廃棄物処理委託料	400
	備品購入費	新型コロナウイルス検査機器一式	9,984				
	合計		10,871		合計		400

令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	0145305000-004	事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業
------	----------------	-------	------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p><現状の課題> 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、検査体制の強化など迅速な対応が求められる。</p> <p><今後の方針> 引き続き、感染状況をみながら必要な措置を講ずる。</p>						